

議会改革推進プラン

平成 25 年 3 月

千 歳 市 議 会

はじめに

千歳市議会では、過去からさまざまな議会改革に取り組んでまいりました。

しかしながら、国の地域主権改革により、地方自治体の自主的な意思決定と責任が拡大、加速していく中であって、地方の権限が増せば増すほど、議会の役割も一層重要となってきています。

このことから、時代の変化に対応した千歳市議会のあり方を考えるとともに、「市民に、より信頼される議会」を目指して、平成23年9月から新たな議会改革に取り組んでまいりました。

本推進プランの策定に当たっては、議会内部で議論を重ねてまいりましたが、ややもすると市政の執行権者である市長に比べて、「議会とは何なのか」や「議員の仕事とは何なのか」という声も聞かれるとおり、憲法や地方自治法に定められている正式な機関であるにもかかわらず、議会の権能や役割についてよく理解されていない部分があるのも否めない事実です。

これらを踏まえ、議会内部の議論に終始することなく、議会とは何たるかを市民の皆様によく理解していただけるような改革を行わなければならないと考え、昨年8月に千歳市議会として初めて市民の声を聴く会を開催し、12月には市民アンケート調査を実施するなど、議会改革を進めてきたところであります。

この間、市民の皆様から、さまざまなご意見をいただき誠に感謝申し上げます。

今回の議会改革の取り組みに当たり、千歳市議会のあるべき姿について議員全員から改革項目に関する意見を集約し、一から改革の議論を進めてきたことは、極めて有意義であったと思っております。

また、市民の皆様にご協力いただいたアンケートで改革項目の上位を占めた議員定数、報酬、政務活動費等については継続して検討することといたしましたが、他の項目も含めて、これからも間断なく改革の歩みを進めてまいります。

今後も、議会全体として市民の皆様と話し合う機会を設け、意見交換を行うことが議会への信頼と理解を深め、さらには議会の活性化と機能の強化につながるものと考えますので、今後とも市民の皆様のご支援・ご鞭撻をお願い申し上げます。

平成25年3月

千歳市議会議長 本宮 輝久

目次

【議会改革への取り組み】

1	議会改革の必要性	1
2	千歳市議会改革のビジョン（千歳市議会のあるべき姿）	1
3	千歳市議会の目指す方向性	2
4	千歳市議会改革実現のための取り組み	3
	(1) 【目指す方向性Ⅰ】市民の期待に応えられる議会を目指す （住民意思の反映・説明と責任）	4
	(2) 【目指す方向性Ⅱ】議員力の向上を目指す （政策提案や議論・審議、監視等の充実）	7
	(3) 【目指す方向性Ⅲ】議会機能の強化を目指す （提案・審議、監視、調査等機能の充実）	12
5	その他	13
6	今後に向けて	14

【資料編】

1	アンケート結果	
	(1) 市民の声を聴く会アンケート結果	15
	(2) 千歳市議会に対する市民アンケート結果	25
2	議会改革推進プラン策定経過	44
3	千歳市議会議員名簿	48
4	議会運営委員会委員名簿	49
5	議会運営委員会小委員会（議会改革ワーキング・グループ）委員名簿	49

議会改革への取り組み

1 議会改革の必要性

地方議会の役割や議員の職務は、住民の立場から行政を監視し、住民のための各種サービス等の具体的な提案や政策などについて審議を行うことです。

地方公共団体は、住民の直接選挙で選ばれた「首長」と「議会」が独立した立場で、その役割を果たしながら、適切で円滑な市政運営を行っていかねばなりません。「議会」は住民の意思を反映した政策を議論し決定する場であり、「首長」は議会での意見や決定に基づいて政策を実現する機関です。

現状の千歳市議会は、「政策や審議に係る議論が少なく、本来の議会機能を十分に果たしておらず、執行機関を追認する機関になっているのではないか」などの疑問が生じています。そのため、議会の最も重要な役割と責務である住民の意思を施策に反映し、自治体としての意思を決定する機能と市政を監視するためのチェックが有効に機能しているのか検証する必要があると考えます。

これらを踏まえ、議会及び議員の役割と責務を認識し、行政の監視役を果たしながら、地域分権社会に的確に対応できる議会となることが必要であると考え、新たな議会改革への取り組みを開始しました。

2 千歳市議会改革のビジョン（千歳市議会のあるべき姿）

千歳市議会の現状・課題について各議員及び各会派から「議会としての役割を果たしているのか」など、さまざまな意見が出されました。

各議員が議会の役割をしっかりと認識し、行動（実践）することにより、議会力、議員力の向上が図られます。その結果、議会機能が十分発揮され、行政機関のチェックを行いながら地域住民の意思を自治行政に反映させることにつながります。

そこで、千歳市議会改革推進プランにおける議会改革の目標とキャッチフレーズを次のとおりとします。

【議会改革の目標】

千歳市議会は、「市民に、より信頼される議会」を目標に議会改革を進めます。

【キャッチフレーズ】

「THE・議改」(ザ・ぎかい)

「議」は訓読みで「はかる」といい、「意見、考え、提案」を意味しています。

「議改」は、改革目標の「市民に、より信頼される議会」となるために、「議」の意見、考え、提案がしっかり成される議会へ改めていくことを意味する造語です。

3 千歳市議会の目指す方向性

「市民に、より信頼される議会」を目標として議会改革を進めるために、各議員及び各会派から提出された千歳市議会の現状・課題に対する意見を検証した結果、3つの目指す方向性を定め、議会の活性化を図ることとします。

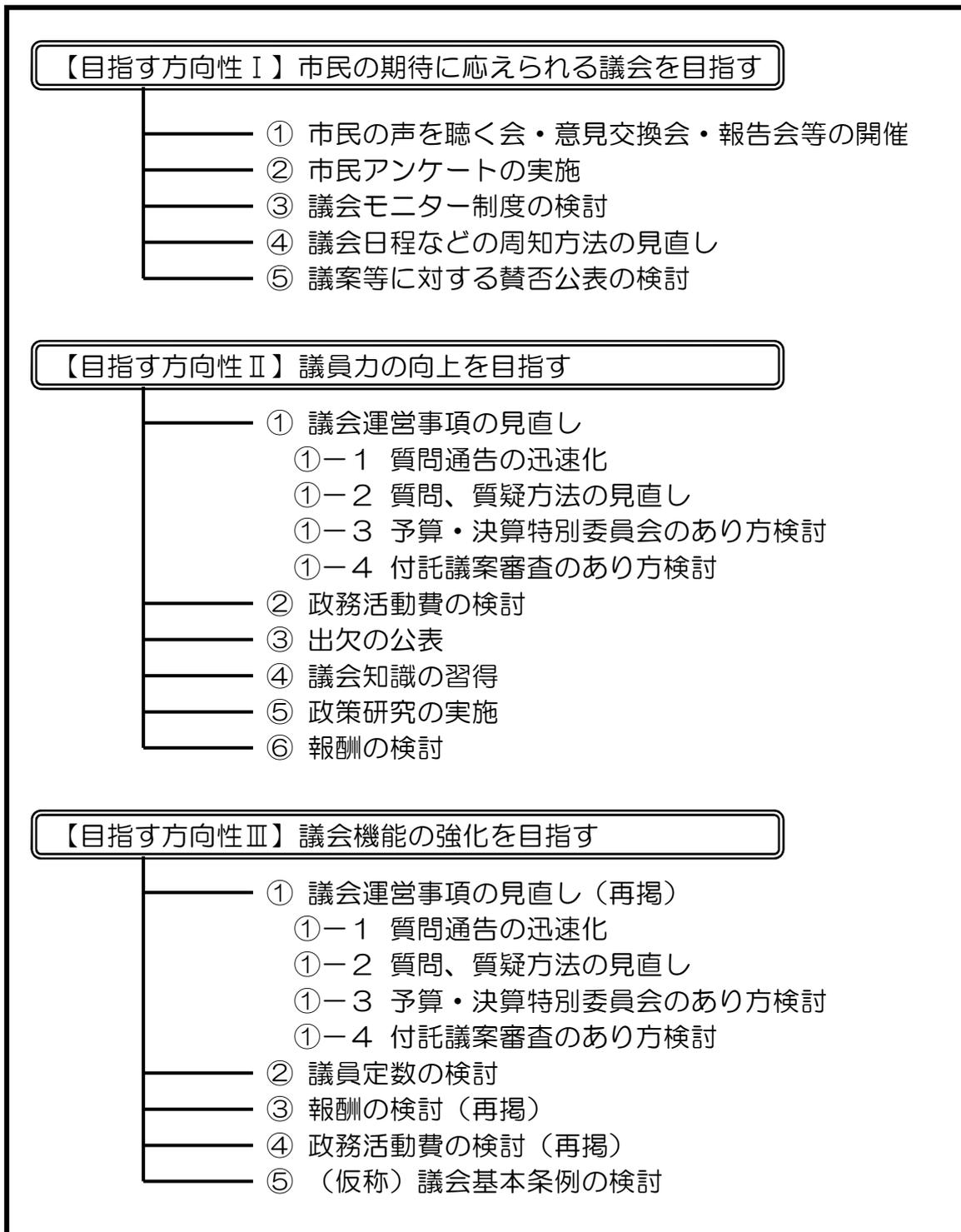
【「市民に、より信頼される議会」を目指す3つの方向性】

- I 市民の期待に応えられる議会を目指す（住民意思の反映・説明と責任）
- II 議員力の向上を目指す（政策提案や議論・審議、監視等の充実）
- III 議会機能の強化を目指す（提案・審議、監視、調査等機能の充実）

4 千歳市議会改革実現のための取り組み

千歳市議会では、議会改革の目標である「市民に、より信頼される議会」の実現に向けて、「市民の期待に応えられる議会を目指す」、「議員力の向上を目指す」、「議会機能の強化を目指す」の3つの目指す方向性の下に次の具体的な取り組みを掲げ、千歳市議会を挙げて議会改革を推進していきます。

【議会改革取り組み体系】



(1) 【目指す方向性 I】 市民の期待に応えられる議会を目指す
 (住民意思の反映・説明と責任)

① 市民の声を聴く会・意見交換会・報告会等の開催

<p>現状と課題</p>	<p>市民の皆さんの声を市政に反映させる手段として、これまでは各議員が後援会や町内会、企業、団体・サークル等に対する個別活動により市民の皆さんの声を把握し、市政に反映させることが一般的でありました。さらに、議会改革についても市民の皆さんの声を聴く機会を設けたことはなく、議会内部で議会改革を議論し、議員定数や個人調査費、政務調査費、休日議会、質問・質疑のあり方等、さまざまな見直しを行ってきたところです。</p> <p>平成 12 年に地方分権一括法が施行され、地方自治体に対する機関委任事務制度の廃止と国の関与の見直しが行われるなど、地方自治体の自主性・自立性が拡大し、議会の権限が及び範囲も大幅に拡大してきています。今後、地方自治を取り巻く環境の変化に的確に対応するためにも、議会改革や市政各般の問題等について、各議員の個別活動はもとより、議会としてもさまざまな手段を活用して市民の皆さんの声を聴く必要があります。</p> <p>このことから、議会改革推進プランの策定に際し、市民の皆さんの意見を参考とするため、千歳市議会として初めての試みとなる「市民の声を聴く会」を平成 24 年 8 月 30 日に開催しました。</p> <p>議会は合議制の機関であり、おのおのの主義・主張がぶつかり合う場ありますので、どのような課題を、どのように提起し、どのように対応していくのかが今後の課題です。</p>
<p>取組計画</p>	<p>議会改革については、日頃より議会内部で議論していますが、議会内部だけの議論にとどまらず、広く市民の声を聴く必要があると認識していますので、今後も議会改革に関して市民の皆さんの声を聴く機会を検討していきます。</p> <p>また、市政に関するさまざまな課題については、議会として住民意思の反映と説明責任を果たすために、どのような課題を、どのような形で提起し、どのように対応していくのかを協議し、今後、意見交換会や報告会など、市民の皆さんの声を聴く機会の設置に向けて取り組めます。</p>

② 市民アンケートの実施

<p>現状と課題</p>	<p>市民の皆さんの声を市政に反映させる手段としては、各議員が個別活動により市民の皆さんの声を把握し、市政に反映させることが一般的であり、これまでは市民アンケートを実施していませんでした。</p> <p>議会改革についても、その当事者である議会内部の議論のみで改革を行った場合、市民の皆さんの目には、なれ合いにしか映らないため、広く市民の皆さんの声を聴く必要があるとの各議員の共通した認識となり、平成 24 年 8 月 30 日の「市民の声を聴く会」の開催に際し、参加者を対象にアンケート調査を実施しました。また、昨年 12 月に発行した議会だよりを活用して議会改革に関するアンケート調査を全世帯対象に実施したところであり、2つのアンケート調査の結果は議会改革推進プラン策定の参考としています。</p> <p>今後は、さまざまな手段により市民の皆さんの声を聴く必要性を議員間で確認したところですが、どのような案件を、どのように提起し、どのように対応していくのが課題です。</p>
<p>取組計画</p>	<p>今後も社会情勢の変化を的確に捉え、市民アンケートについては必要に応じて実施します。</p>

③ 議会モニター制度の検討

<p>現状と課題</p>	<p>議会モニター制度は、法的に設置を義務づけられているものではなく、全国的にも採り入れている自治体は多くはありません。</p> <p>モニター制度を採り入れている主な理由としては、①広く住民から意見や感想・提言を求め、開かれた身近な議会を目指す、②議会広報などの企画編集に住民の意見を聴取し、内容の充実を図る、③議会活動・議員活動について意見や要望を聴取し、議会活動・議会運営の活性化を図る等が設置の趣旨となっています。</p> <p>千歳市議会ではモニター制度を採用しておらず、モニター制度の必要性を議論したこともありません。しかしながら、自治体の自主性・自立性が拡大し、議会の権限の及ぶ範囲も大幅に拡大してきており、地方自治を取り巻く環境の変化に的確に対応するためにはモニター制度も手法の一つと考えられますが、モニター制度の必要性や経費、どのような人材を選任するのか等の課題もあります。</p>
<p>取組計画</p>	<p>地方分権が一層推進していく中、地方自治を取り巻く環境の変化に的確に対応するため、議員の資質を高めつつ、市民の皆さんの声を聴く手段を検討しながら、先進的に取り組んでいる議会の事例も調査研究し、今後、モニター制度について検討していきます。</p>

④ 議会日程などの周知方法の見直し

<p>現状と課題</p>	<p>市民の皆さんが、議会の日程や誰がどのような質問をいつするのかを早めに知ることは、議会活動や議員活動に興味を持ち、行政の執行に対する関心を高め、議会の活性化にもつながることから、大変重要なことでもあります。</p> <p>これまでも議会日程などは、ホームページへの掲載やポスターを公共施設（32カ所）に掲示し、市民周知を図っていますが、傍聴者が少ないなど議会に対する関心が低い状況にあると考えられます。</p> <p>このことから、平成24年第3回定例会からは、これまで掲示している公共施設に加えて、新たに町内会館や民間集客施設等にも議員自らポスターを掲示して周知しています。</p>
<p>取組計画</p>	<p>現在の周知方法については、今後も継続して実施するとともに、さらなる周知方法の拡充についても検討していきます。</p>

⑤ 議案等に対する賛否公表の検討

<p>現状と課題</p>	<p>提案される議案に対する採決の方法としては、異議があるか否かを尋ねる簡易採決、起立による採決、投票による採決がありますが、議案等に対する議員の賛否の公表は特に法律で定められているわけではなく、これまで千歳市議会では公表していません。</p> <p>開かれた議会の一環として、議案等に対する議員の賛否を公表する議会も増えてきており、賛否の結果は市民の皆さんが議員を評価する判断材料にもなるため、千歳市議会においても公表すべきとの意見が多い状況にあります。</p> <p>しかし、公表している議会においても、公表方法はさまざまです。</p>
<p>取組計画</p>	<p>賛否の公表については、平成25年第1回定例会分からホームページに掲載するとともに、さらなる公表方法についても検討していきます。</p>

(2) 【目指す方向性Ⅱ】議員力の向上を目指す
(政策提案や議論・審議、監視等の充実)

① 議会運営事項の見直し

①-1 質問通告の迅速化

現状と課題	<p>定例会の一般質問通告期限は、定例会開催の2～3日後（質問初日3日前）に設定していましたが、誰がいつ、どんな質問をするのか、少しでも早く市民の皆さんにお知らせすべきとの課題があったことから、平成24年第3回定例会から、定例会初日の行政報告を踏まえ、その翌日に通告期限を繰り上げて迅速化を図りました。</p> <p>今後は、市民の皆さんから見て、よりわかりやすい通告内容にする必要があると考えます。</p>
取組計画	<p>今後も継続して通告の迅速化に努めるとともに、市民の皆さんにわかりやすい通告内容について研究していきます。</p>

①-2 質問、質疑方法の見直し

現状と課題	<p>現在、一般質問については、会派等の所属人数により時間が配分されています。また、予算特別委員会や決算特別委員会についても、委員会の開催の都度、会派等に時間が配分されています。</p> <p>これまでは、配分された質問時間を残すこともありましたが、時間内でより多くの市民の皆さんの声を伝えることが必要であるとの共通認識により、平成24年第2回定例会の一般質問から質問時間を有効に使う取り組みを進めています。</p> <p>今後の課題として、配分された時間のさらなる有効活用や議会のチェック機能をより高めるため、質問・質疑のあり方について検討する必要があります。</p> <p>【参考】一般質問における会派等の配分時間</p> <table border="1" data-bbox="486 1512 1305 1736"> <thead> <tr> <th></th> <th>所属人数</th> <th>配分時間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>自民党新政会</td> <td>12</td> <td>2時間40分以内</td> </tr> <tr> <td>市民の会</td> <td>4</td> <td>1時間20分以内</td> </tr> <tr> <td>公明党議員団</td> <td>4</td> <td>1時間20分以内</td> </tr> <tr> <td>諸派・無所属</td> <td>各1</td> <td>各30分以内</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 配分時間の算定方法：各会派40分+(所属人数×10分)以内 ただし、諸派・無所属は30分以内</p>		所属人数	配分時間	自民党新政会	12	2時間40分以内	市民の会	4	1時間20分以内	公明党議員団	4	1時間20分以内	諸派・無所属	各1	各30分以内
	所属人数	配分時間														
自民党新政会	12	2時間40分以内														
市民の会	4	1時間20分以内														
公明党議員団	4	1時間20分以内														
諸派・無所属	各1	各30分以内														
取組計画	<p>今後も配分された時間を有効に活用するとともに、チェック機能を高めるための質問・質疑のあり方について検討します。</p> <p>さらに、議論の活性化を図るため、質問・質疑の方法を調査研究するほか、議員学習会等を通じて質問・質疑についての理解を深めます。</p>															

①-3 予算・決算特別委員会のあり方検討

現状と課題	<p>現在、予算は議長を除いた議員で構成する予算特別委員会を設置して審査を行い、決算は議長及び議会選出の監査委員を除いた議員で構成する決算特別委員会を設置して審査を行っています。</p> <p>過去に決算特別委員会のあり方を検討した際、平成19年度から決算特別委員会の開催時期を早め、審査の結果を翌年度の予算に反映できるよう取り組んできました。また、予算や決算に対する賛否の討論については、各会派等で責任を持って実行しています。</p> <p>今後の課題は、どうすれば市民の皆さんの声をより市政に反映させることができるのか、審査の対象が一般会計に偏りすぎていないか等があります。</p>
取組計画	<p>今後も、委員会構成や審査方法等について、他都市の状況との比較も含め継続して検討していきます。</p>

①-4 付託議案審査のあり方検討

現状と課題	<p>千歳市議会は委員会中心主義を採用しており、本会議に提出された議案は、各委員会に付託をした後に審査を行うことを基本としています。</p> <p>しかしながら、現状は本会議に議案が提出される前に各委員会に報告されており、実質的な事前審査の側面を有しています。そのため、議案付託後の委員会では、議案の説明や各委員の質疑がないまま採決を行うケースがあります。</p> <p>そこで、委員会運営と付託議案審査の方法を検討する必要があります。</p>
取組計画	<p>委員長が付託前の議論を確認し、その内容を踏まえて付託後の委員会において審査を実施するなど、適切な委員会運営と付託議案の審査について検討していきます。</p>

② 政務活動費の検討

<p>現状と課題</p>	<p>政務活動費は、地方自治体が条例の定めるところにより、議員の調査研究に資するため必要な経費の一部として、議会における会派又は議員に対し交付することができる金銭的給付であり、地方自治法第100条に規定されています。過去、使用方法や領収書の不備等の指摘があり、見直した結果、現在の取り扱いになっています。</p> <p>平成24年9月の地方自治法改正により、平成25年3月に「政務調査費」から「政務活動費」に名称が変更となったほか、政務活動費の使途に関する透明性の確保を議長に求めています。これに伴い、千歳市議会では、平成25年第1回定例会において条例改正を行い、名称を政務活動費に変更し、議長による政務活動費の透明性の確保を新たに追加しました。</p> <p>政務活動費については、今後も適正な使用や透明性の確保が必要となります。</p> <p>なお、本市と同じ人口規模の道内都市における政務活動費は次のとおりです。</p> <p>【参考】道内他市の状況（平成24年4月1日現在）</p> <table border="1" data-bbox="481 987 1307 1169"> <thead> <tr> <th></th> <th>人口</th> <th>政務活動費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>千歳市</td> <td>94,124人</td> <td>年額 30,000円</td> </tr> <tr> <td>室蘭市</td> <td>93,078人</td> <td>年額 240,000円</td> </tr> <tr> <td>岩見沢市</td> <td>89,023人</td> <td>年額 120,000円</td> </tr> </tbody> </table>		人口	政務活動費	千歳市	94,124人	年額 30,000円	室蘭市	93,078人	年額 240,000円	岩見沢市	89,023人	年額 120,000円
	人口	政務活動費											
千歳市	94,124人	年額 30,000円											
室蘭市	93,078人	年額 240,000円											
岩見沢市	89,023人	年額 120,000円											
<p>取組計画</p>	<p>今後も政務活動費の適正使用に努めます。</p> <p>また、適正な金額や使途、領収書の公表等も含め、継続して検討していきます。</p>												

③ 出欠の公表

<p>現状と課題</p>	<p>年4回の定例会や予算・決算特別委員会の出欠は、市ホームページの会議録検索システムで公表していますが、各常任委員会や議会運営委員会は出欠を公表していません。</p> <p>出欠の公表は、各議員の議会活動を市民の皆さんに明らかにするための手法の一つであり、重要な事項です。</p> <p>そこで、平成25年2月から、市ホームページに各常任委員会（総務文教、厚生環境、産業建設）と議会運営委員会の出欠を公表しています。</p>
<p>取組計画</p>	<p>今後も継続して実施します。</p> <p>また、公表方法については、さらに検討していきます。</p>

④ 議会知識の習得

現状と課題	<p>議員として基本的な能力の習得は、議員個々の研鑽^{けんさん}はもちろんですが、そのほか会派ごとに研修を行っているのが現状です。</p> <p>そこで平成 24 年5月、議会に関する諸規則等を再確認するため、全議員を対象とした勉強会を実施しました。</p> <p>今後は、議員改選後に議会運営に関するルールの確認が重要となります。さらに、地方自治法の改正等があった場合、議会関係事項の確認や、国や他議会の動向を把握するため、外部講師による議員学習会の開催が必要と考えます。</p>
取組計画	議会知識の習得については、継続して実施していきます。

⑤ 政策研究の実施

現状と課題	<p>政策立案・調査研究能力向上のため、議員個々の研鑽^{けんさん}はもちろんですが、そのほか会派ごとに研修を行っているのが現状です。</p> <p>理事者から提案される計画や施策、市民の皆さんからの要望は多岐にわたることから、今後は理事者から提案される事案のチェック機能をさらに高め、議会としての意思決定・政策立案を行い行政に示していくことや議員提出議案も必要と考えます。</p>
取組計画	住民自治のさらなる充実を図るため、政策研究のあり方や政策提案等について継続して検討していきます。

⑥ 報酬の検討

<p>現状と課題</p>	<p>議員報酬については、平成 23 年度実績で月額 385,000 円、期末手当を加えると年間 6,368,862 円が支給されています。</p> <p>議員報酬は、市民の皆さんの間でもさまざまな意見がありますが、議会だけで議論するものではなく、市長が市内の公共的団体の代表者等で構成する千歳市特別職報酬等審議会に諮問し、意見を聴くことと規定されています。なお、検討に際しては、市の財政状況や基幹産業の状況など、さまざまな要素を勘案することになります。</p> <p>また、議会運営委員会では、議員が行政委員会等の非常勤の職を兼ねる場合の報酬のあり方についても議論しています。</p> <p>なお、当市と同じ人口規模の道内都市における議員報酬は次のとおりです。</p> <p>【参考】道内他市の状況（平成 24 年 4 月 1 日現在）</p> <table border="1" data-bbox="481 860 1308 1039"> <thead> <tr> <th></th> <th>人口</th> <th>議員報酬（議員）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>千歳市</td> <td>94,124 人</td> <td>月額 385,000 円</td> </tr> <tr> <td>室蘭市</td> <td>93,078 人</td> <td>月額 415,000 円</td> </tr> <tr> <td>岩見沢市</td> <td>89,023 人</td> <td>月額 384,000 円</td> </tr> </tbody> </table>		人口	議員報酬（議員）	千歳市	94,124 人	月額 385,000 円	室蘭市	93,078 人	月額 415,000 円	岩見沢市	89,023 人	月額 384,000 円
	人口	議員報酬（議員）											
千歳市	94,124 人	月額 385,000 円											
室蘭市	93,078 人	月額 415,000 円											
岩見沢市	89,023 人	月額 384,000 円											
<p>取組計画</p>	<p>今後も継続して慎重に検討するとともに、より信頼される議会活動に取り組みます。</p>												

(3) 【目指す方向性Ⅲ】議会機能の強化を目指す
(提案・審議、監視、調査等機能の充実)

① 議会運営事項の見直し(再掲)

詳細は、前述を参照願います。

①-1	質問通告の迅速化	7P
①-2	質問、質疑方法の見直し	7P
①-3	予算・決算特別委員会のあり方検討	8P
①-4	付託議案審査のあり方検討	8P

② 議員定数の検討

現状と課題	<p>議員定数は、千歳市議会議員定数条例において定数 25 名と規定しています。</p> <p>これまで千歳市議会では、次のとおり議員定数の削減に取り組んできました。</p> <p>【参考】議員定数の推移</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>改正年</th> <th>昭和 43 年</th> <th>平成 12 年</th> <th>平成 16 年</th> <th>平成 20 年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>定数の推移</td> <td>36 名 →32 名</td> <td>32 名 →30 名</td> <td>30 名 →28 名</td> <td>28 名 →25 名</td> </tr> </tbody> </table> <p>平成 23 年 5 月の地方自治法改正により議員定数の法定上限が撤廃され、それぞれの地域の特性に配慮しつつ、地域や職域などに応じた多様な意見を正確に反映させるとともに、民意の反映に支障を来たさないことなどを考慮して、条例により議会が責任を持って議員定数を決定することになりました。</p> <p>地方自治体の仕事は、福祉の向上を図ることを基本とすると法律で規定されており、これを基本に議員定数について検討することが必要となります。</p> <p>なお、当市と同じ人口規模の道内都市における議員定数は次のとおりです。</p> <p>【参考】道内他市の状況（平成 24 年 4 月 1 日現在）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>人口</th> <th>議員定数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>千歳市</td> <td>94,124 人</td> <td>25 名</td> </tr> <tr> <td>室蘭市</td> <td>93,078 人</td> <td>22 名</td> </tr> <tr> <td>岩見沢市</td> <td>89,023 人</td> <td>26 名</td> </tr> </tbody> </table>	改正年	昭和 43 年	平成 12 年	平成 16 年	平成 20 年	定数の推移	36 名 →32 名	32 名 →30 名	30 名 →28 名	28 名 →25 名		人口	議員定数	千歳市	94,124 人	25 名	室蘭市	93,078 人	22 名	岩見沢市	89,023 人	26 名
	改正年	昭和 43 年	平成 12 年	平成 16 年	平成 20 年																		
定数の推移	36 名 →32 名	32 名 →30 名	30 名 →28 名	28 名 →25 名																			
	人口	議員定数																					
千歳市	94,124 人	25 名																					
室蘭市	93,078 人	22 名																					
岩見沢市	89,023 人	26 名																					
取組計画	<p>議員定数については、今回の議会改革の議論では現状維持が大勢でしたが、市民の皆さんにもさまざまな意見があることから、今後も市民の皆さんの声も踏まえながら、継続して検討していきます。</p>																						

③ 報酬の検討(再掲)

詳細は、前述(11P)を参照願います。

④ 政務活動費の検討(再掲)

詳細は、前述(9P)を参照願います。

⑤ (仮称) 議会基本条例の検討

現状と課題	<p>議会基本条例は、地方議会の運営について基本原則を定める条例で、平成18年に栗山町が全国で初めて条例を制定して以降、158市議会が条例を制定(平成23年12月31日現在)しています。また、自治基本条例において議会基本条例の内容を盛り込んでいる自治体もあります。</p> <p>全国の地方議会で条例制定の動きが広まっていますが、既存の地方議会制度の枠内であっても、議会に求められている機能を各議員が認識し実行していけば、条例制定の必要性はないのではないかとの声もあります。</p>
取組計画	調査研究を継続して行います。

5 その他

議会改革推進プランの策定に当たり議論を重ねていく中、新たな取り組み項目として、議会活動の状況をお知らせする「市議会だよりの充実」や市民の皆さん等からの「陳情の取り扱い」が挙げられました。

この2項目につきましても、前述の取り組み項目と同様、調査研究を行うとともに、今後新たに発生する改革項目についても、その課題解決に向けて積極的に取り組みます。

6 今後に向けて

議会改革推進プラン策定に当たり、議員自ら千歳市議会の問題点や課題を考えるとともに、市民の声を聴く会の開催や千歳市議会に対する市民アンケートを実施するなど、「市民に、より信頼される議会」を目指して協議した過程は、千歳市議会にとって大きな財産となりました。

このたびの議会改革推進プランは、議会改革を足元から進める第一歩であると考えています。平成 12 年に地方分権一括法が施行され、国と地方の役割分担の明確化、機関委任事務制度の廃止、国の関与の見直し等が図られ、地方自治体の自主性・自律性が飛躍的に拡大し、これに伴い議会の権限の及ぶ範囲も大幅に拡大されました。二元代表制の一翼を担う議会には、団体意思の決定機関として自治体運営の基本的な方針を決定する機能や執行機関を監視・評価する機能を最大限発揮していくことが求められています。

こうした議会機能を十分発揮していくためには、広く住民の意見や要望を把握し、議会における討議により、地域の課題を明確にすることが重要となります。

各議員は、日頃から住民要望や行政課題を把握し、市政に反映させるよう活動していますが、市民の声を聴く会や市民アンケートにおいても、さまざまな声が多く寄せられております。

千歳市議会は、これらの声を真摯^{しんし}に受け止め、議会改革推進プランの着実な実行と新たな議会改革に取り組むため、改選後も議会運営委員会が中心となって、「市民に、より信頼される議会」を目指し積極的に活動してまいります。

【資料編】

目次

1 アンケート結果	
(1) 市民の声を聴く会アンケート結果	15
(2) 千歳市議会に対する市民アンケート結果	25
2 議会改革推進プラン策定経過	44
3 千歳市議会議員名簿	48
4 議会運営委員会委員名簿	49
5 議会運営委員会小委員会（議会改革ワーキング・グループ）委員名簿	49

1 アンケート結果

(1) 市民の声を聴く会アンケート結果

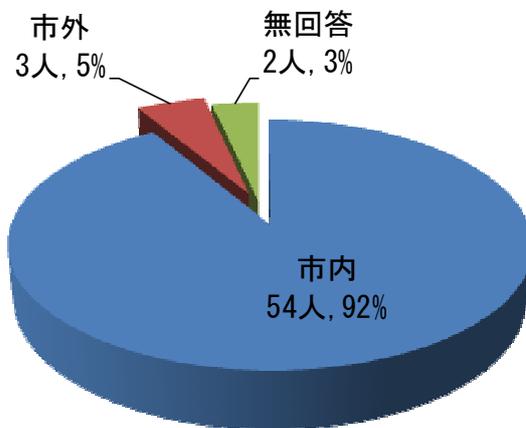
アンケート調査の概要

- ① 実施時期・場所
平成24年8月30日（木）午後6時30分から千歳市総合福祉センター4階402号室で開催した「市民の声を聴く会」会場
- ② 調査方法等
参加者65人が会場へ入る際、資料とともにアンケート票を配付、退出時に会場出口にて回収
- ③ 回収数 59枚（回収率90.77%）
- ④ 集計結果におけるその他のご意見等や自由記述のご意見・ご要望等は、原則として原文のまま掲載しています。ただし、^{ひぼう}誹謗中傷及び不適切な表現に該当すると思われるご意見等は、一部削除しています。

【集計結果】

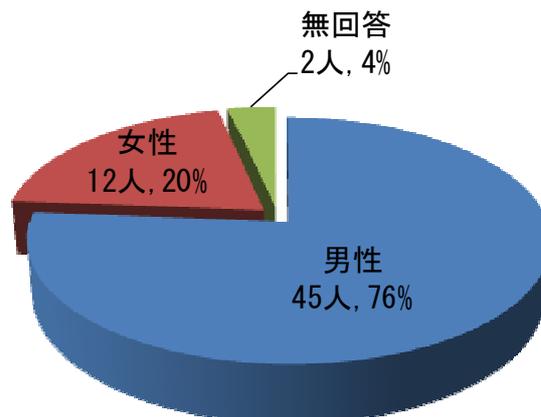
問1 あなたの住所を教えてください。

市内	54人
市外	3人
無回答	2人



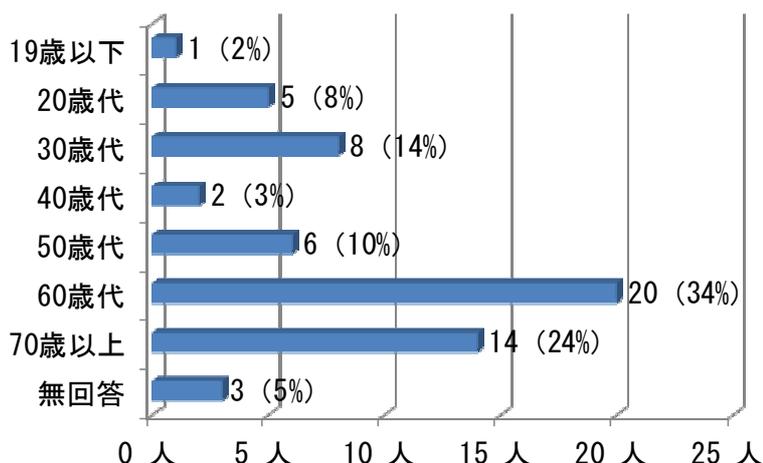
問2 あなたの性別を教えてください。

男性	45人
女性	12人
無回答	2人



問3 あなたの年齢を教えてください。

19歳以下	1人
20歳代	5人
30歳代	8人
40歳代	2人
50歳代	6人
60歳代	20人
70歳以上	14人
無回答	3人

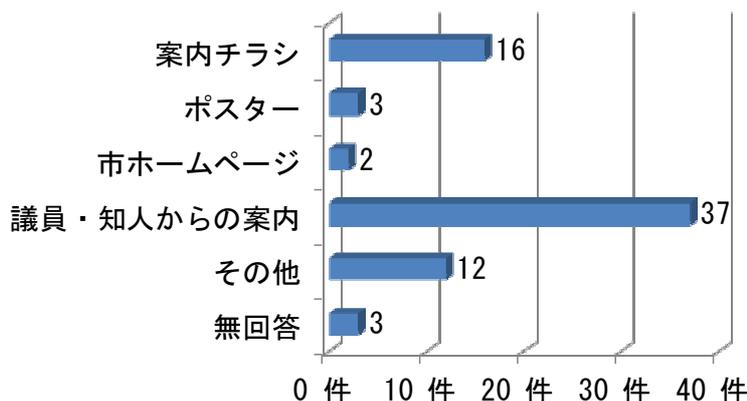


→ 問1～問3欄の余白に付記された意見

- ①議員1人ひとりの活動が大切、市民の立場、自分を送り出した有権者の意見を議会に反映出来る努力をせよ。 ②定数は減らすな。幅広い市民の意見、より多くの市議で。
- ③市長を見張る役割を忘れるな。 ④給料は働きによってきまる一働け！！

問4 今回の「市民の声を聴く会」に参加されたきっかけを教えてください。
(複数回答可)

案内チラシ	16件
ポスター	3件
市ホームページ	2件
議員・知人からの案内	37件
その他	12件
無回答	3件



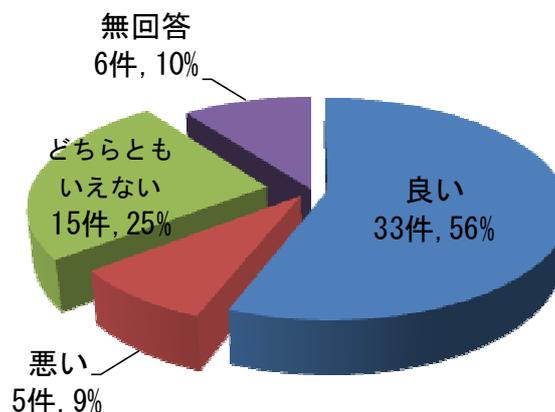
→ 「その他」と答えた方の記述回答

1. 回覧板(市より配布依頼)
2. 千歳民報
3. 新聞
4. 千歳民報(ポスターは見えていません)
5. 町内会の連絡
6. 新聞報道
7. 町内会宛㊦
8. 町内会長
9. 町内会員より
10. 議員のツイッター、議員の案内
11. 新聞(民報?)
12. 町内会の連絡で
13. 町内会

問5 今回の「市民の声を聴く会」をどのようにお感じになりましたか。

(1) 開催時期

良い ……………	33件
悪い ……………	5件
どちらともいえない…	15件
無回答 ……………	6件



→ 「良い」と答えた方の記述意見

1. 今でOK 7月～8月
2. 回数増やす
3. 暖かい時期
4. しかし可能ならば年数回実施

→ 「悪い」と答えた方の記述意見

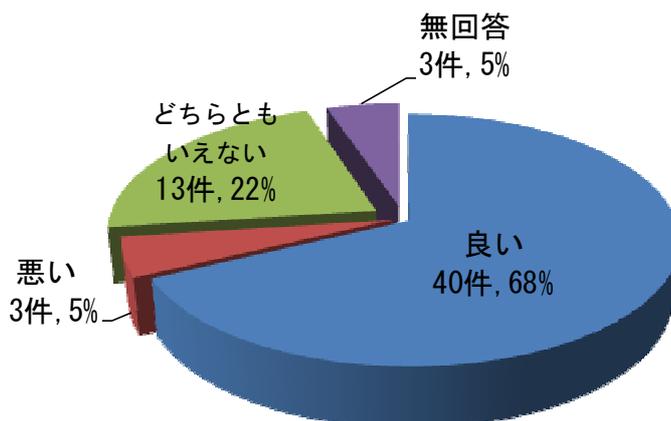
1. 農業従事者にとって多忙な時期である(特に畑作)。10月頃が良いのでは？
2. 職域、年齢に区分して決めていいと思う
3. 市民の声が次の選挙に反映できるのか？遅いのでは？
4. 回数を多く
5. 涼しい時期

→ 「どちらともいえない」と答えた方の記述意見

1. 初めて参加したのでどうとも云えない
2. 定例会ごとに開催するのが望ましい

(2) 時間帯

良い	40件
悪い	3件
どちらともいえない	13件
無回答	3件



→「悪い」と答えた方の記述意見

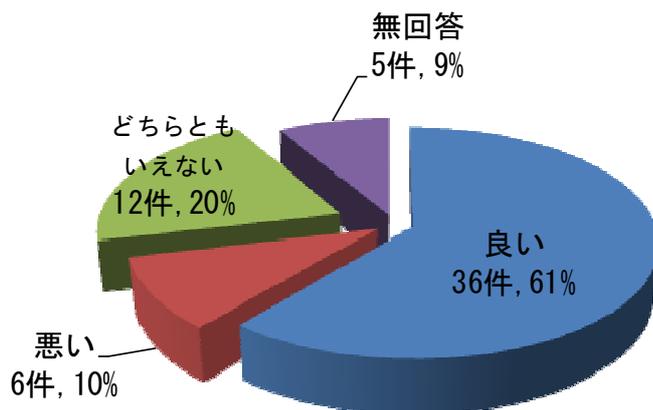
1. 18:00～, 17:00～ 出来るだけ早い時間帯
2. 19:00～
3. 現役世代の来れる時間

→「どちらともいえない」と答えた方の記述意見

1. わからない
2. 仕事の有無で違う。年金生活者は日中がよい。13:00～17:00の間

(3) 開催場所

良い	36件
悪い	6件
どちらともいえない	12件
無回答	5件



→「良い」と答えた方の記述意見

1. 現在地
2. できるなら各町内会等单位で実施したら

→「悪い」と答えた方の記述意見

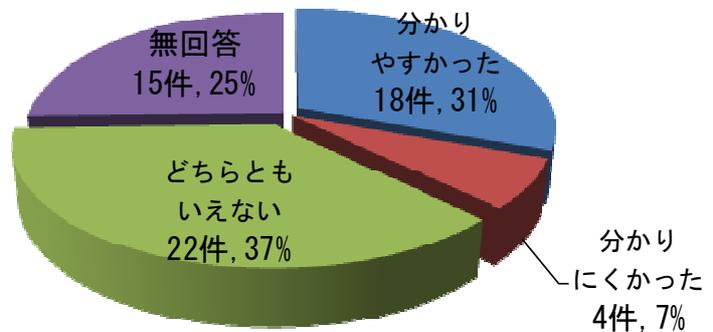
1. 議会
2. 各地域のコミセン及び町内会等を活用すべき
3. 広く机のある場所で
4. 蚊対策をして欲しいと思います。2カ所やられました
5. 暑くて集中できない

→「どちらともいえない」と答えた方の記述意見

1. わからない

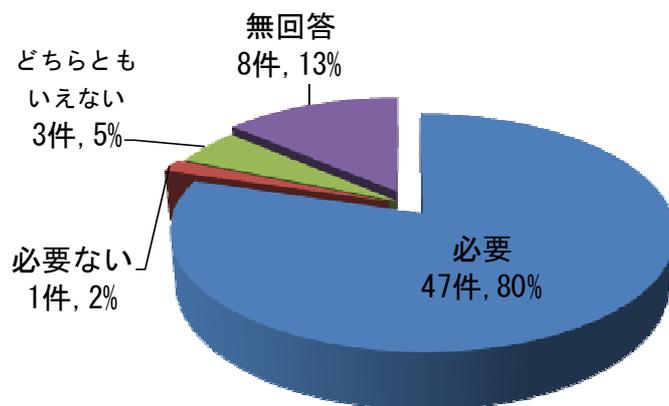
(4) 内容

分かりやすかった	18件
分かりにくかった	4件
どちらともいえない	22件
無回答	15件



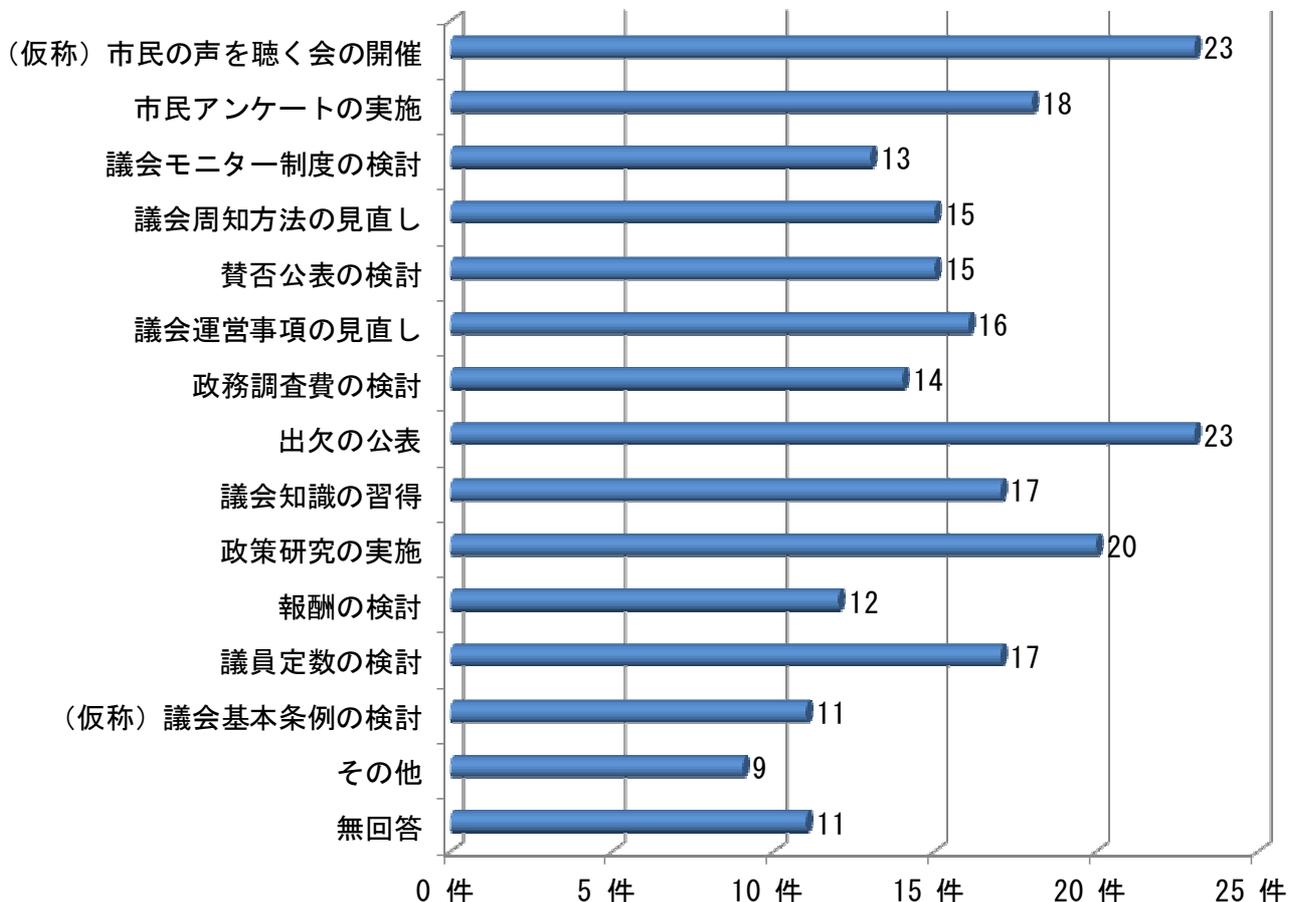
問6 市議会の改革は必要だと思いますか。

必要	47件
必要ない	1件
どちらともいえない	3件
無回答	8件



問 7 問 6 で①を選ばれた方にお尋ねします。改革に取り組む課題は何だと思えますか。(複数回答可)

- ①(仮称)市民の声を聴く会の開催 23件
- ②市民アンケートの実施 18件
- ③議会モニター制度の検討..... 13件
- ④議会周知方法の見直し 15件
- ⑤賛否公表の検討..... 15件
- ⑥議会運営事項の見直し(質問通告の迅速化、質問・質疑方法の見直しなど) 16件
- ⑦政務調査費の検討 14件
- ⑧出欠の公表 23件
- ⑨議会知識の習得 17件
- ⑩政策研究の実施 20件
- ⑪報酬の検討 12件
- ⑫議員定数の検討..... 17件
- ⑬(仮称)議会基本条例の検討 11件
- ⑭その他 9件
- 無回答 11件



→「その他」と答えた方の記述意見

1. どの項目も大切です。見直しながら街作りをして下さい。ご苦労様です。
2. すべて必要、早く行うことが重要
3. 一人一人の意識の問題と思います
4. 役所のチェック能力向上
5. 各委員会委員としての報酬のみなおし、議会に1日出席したら日当が出ると聞きましたが本当ですか？本当ならやめて欲しいです。
6. 市政のマンネリ化を防止するためにも改革は必要
7. 条例等の作成。提案する力が必要
8. ①～⑥、⑧～⑩、⑬当然、愚問である。

→ 問7欄の余白に付記された意見

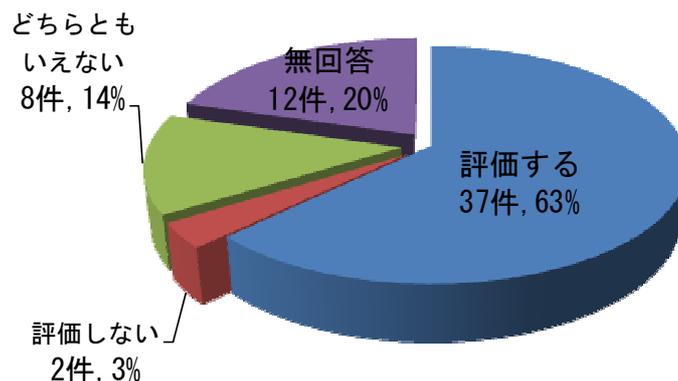
1. ④→そもそもホームページやポスターを見る者が少なく周知方法としては弱いのではないかと？
質問の中にあつた議員は各地域、各年代の割合に整合性をとれるようにという考えには大いに賛成で、20・30代の議員がさらに増える環境づくりをしてもらいたい。⑤、⑧→投票基準になる。
2. 勉強すること 力をつけること
3. ①実施すべき、地域コミセン、町内会館等活用すべき。②～⑤・⑧～⑩・⑬当然。⑦必要なし、削除すべし。⑪～⑫消滅

問8 問6で②を選ばれた方にお尋ねします。改革が必要ないと思われる理由をご記入願います。

1. なんでも見直しながら良い方向を見出して下さい。
2. 議会改革は、市議が自ら行う事、市民に問うとは何ごとですか？市民を愚弄ぐろうしているのですか？

問9 今回の「市民の声を聴く会」の評価についてお尋ねします。

評価する …… 37件
評価しない …… 2件
どちらともいえない …… 8件
無回答 …… 12件



問10 その他、本日の感想や議会に対するご意見、ご提言等をご記入願います。

1. 各項目ごとのご説明を頂き、議会活動と千歳市の動きが良くわかりました。説明の数多い事を望みますが、開催準備の時間等々のご苦勞がありますので、良き提案期を機会を見てお話しして下さい。時間がないので十分ご意見が書けません申し訳ありません。有難うございました。
2. 今後地方分権に向けて進んでいくと思われるので、それに対する対策を考えておく必要があると思う。ITを活用した、各町内会への連絡を改善して頂きたい。市としての事業を検討し、財源の確保を考えたらどうでしょうか。
3. 首長と議員の関係が良く理解出来ました。市民から選ばれた議員です。今以上、市民の声を聞いて下さい。町内会からの声を発信しても、消防や警察等は腰が重いです。
なかなか反映されません。監督指導をしっかりとねがいます(標識・信号・街灯)。事件・事故が発生してからでは遅いです。政務調査費年3万円なら撤廃した方がすっきりする。
厳しい意見もたくさんあり大変おつかれ様でした。職業？ボランティアですよ。
4. こちらの項目(問10)は集計して公開しなければ意味がないのではないかと。議会改革は投票率の低下、とくに若年層の投票率の問題に近いものがあるが、そもそも議会・議員が何をしているのか分からない。投票する際の基準、材料が少ないなどと共通していると感じる。本日の会に参加している若い世代がとても少ないと感じているが、どのように考えているのでしょうか。せつかくの議会改革について対面して話し合える機会なのに、趣旨から外れた質問、日頃からの不満を吐く場になってしまっていたのが残念だった。ただ、いかに政治不信、不満があってもそれを政治にぶつける機会が少ないかについては感じた。質問者の質が低かったと感じる。もう少し理性をもって欲しかった。
5. 大変参考になりました
6. 時代はすばやく変化している。慎重に議論することも大切だが、スピードも大切だと思います。とにかく遅いと思います。
7. 別件があり、最後まで拝聴できませんでした。すみません。この会が開かれたことは大きな前進だと思います。これから勝負と思います。議員の皆さまだけでなく、私たち市民がもっと議会や行政に(公正に)目を向けるためには、荒療治でもパンチのきいたアクションが必要なのではないのでしょうか。皆さまがこれから出す結論に期待します。今日はありがとうございました。
8. 議会改革についてわかる人はわかるが、知らない人は知らない。変化したことで不満が残らない形にしないとイケないと思う。自分自身議会についてよく知らない。第三者の意見がない気が…。市民じゃない人の…。
9. 市政の監視の対象は、役所である。役所の人数、給与、サービスを本当にチェックできているのか？効率的で効果的な役所であるのか？市政の改革に議会は何をやって来て、何が足りなかったのかを問うべきである。そのための問題点と改革が本当に市民にとって有意義なものとなると思う。議会のコストを下げることだけに重点が行きすぎているような気がする。千歳市のあるべき姿、問題点についての議論が望まれる。また市民への説得力向上の議論が望まれる。

10. 勇気をもってこの会議開催に拍手です。自信をもって政治を遂行下さい。
11. いろいろな意見が出され(良い、悪いは別として)勉強になりました。市民の声を聞く会の開催が初めてとの事、身近に委員の方々と顔を合わせる機会が出来た事は良かったと思います。感情的にならずに意見を云い合う場所であったら、と思いました。市民も勉強しなければいけません。
12. 市民との間に積み重ねた不信を感じました。負けずに頑張ってください。
13. 多数の方の意見の中で、「報酬は生活費ではない」に大賛成です。
私はサービス残業もして仕事で実績をあげても年収は240万弱です。上をみても下をむいてもこれで良いとは言えないけれど636万は驚きの一言です。 ボランティア精神に欠けているのではないかとも思います。議員として働くよりも自分の家庭に目を向けることの方が必要な人もいます。そんな人を議員に選んだ人もいるので本当に無責任に投票してほしくないと思います。
14. 議会モニターと言うよりは市政全体に関することとし、市政モニター制度の導入の検討を期待しています。市民アンケートのなかなかむずかしい面があるが、公募で選ばれるモニターは市政に目がむけられた人からの意見がもらえると思います。
15. 本日は良い会でありました。
16. 議会に対する不満(意見)を持った市民が多いと感じた。今回の会は第1歩であり、これからが大事だと思います。応援します。
17. 今後とも継続するべきだ。
18. 今日の企画に参加して改めて議会、議員について関心が持てた。今後まだまだ内容に入り込みたいと思う。一人一人の議員の役割を務められるように、議員の定数についてもしっかり検討してほしいと思う。市民の声は厳しすぎると思う。今の財政も安定しているのかとは思う。
19. 初めての開催ということで、改めて千歳市民が無関心で他人まかせなのかなと感じた。
20. やらないよりやった方が良いが、これが市民の意志を集約したものと受けられるのは反対。議員は一人一人がもっと市民の声に耳を傾ける努力が必要。その声を市議会改革に生かすべきだ。議員定数は増やすべきだ。働かない議員をえらぶのは有権者の責任。
21. 他の人の話を聴く、自己の考えを述べる、という基本的な部分に欠ける者が居る事は残念である。(このような場に！！)
22. 市議員は、すうこうな理念を持って、地域社会の為に働く者として、立候補して選挙で選ばれた人です。地域住民、市民の為にほうしのせいしんとボランティアのせいしんで議会改革を実行すべきであるか。過去何も実行していない。市議の資質を問いたい。
23. 回数を増やし、議員からの問題点の提起をもっと多くあげて質問の対象としてほしい。一人一人が数多くの辻説法をどんどん実施し市民に知らせるようにすべきだ。

24. 初めての市民の声を聞く会としては、項目が多くなる事は理解出来るが、ポイントを整理してから会を開催した方が良いと思う。改革の取組が遅かったけど始めたのは良い。
25. 会場が暑いです。「市民の声を聴く会」なので、もっと「市民の声を聴く」ということに力を入れてもいいのでは。→議会の説明長いです。議会を見てる限り25名もいないと思う。
26. 昭和42年以来千歳市民であったが、議会改革に取り組む姿勢は(画期的?)であり大いに期待する。首長と議会は対等の立場で市民の為に活躍して欲しい。色々な意見があり参考にしたい。
27. 年2回ほど実施してほしい。本日はご苦労様です。
28. 少数精鋭定員21名に致すべき。
29. 若い世代を巻き込んだ「市民の声」を反映させていくことができる取り組みをして頂きたいです。
30. もっと内容を充実して欲しい。
31. これからもより先進的な議会にして下さい。
32. 初めての参加なので議会の運営などは判らないので、ちとせ公報とかに載せるとか、何時議場に傍聴出来るのかを知りたい。
33. 何ごとも改めてスタートの感じですね！でも、この様なことをテーマに上げてやることは、まあ一歩前進です。今後の更なる進化を期待しています。
34. 本日出席して勉強になりましたが、同じ件ばかりの質問など年配の方のくどい質問、イヤでした。

(2) 千歳市議会に対する市民アンケート結果

アンケート調査の概要

① 調査の目的

千歳市議会では、これまでも議会改革を推進して参りましたが、「市民により信頼される議会」を目標とした議会改革を進めるため、議会運営委員会で「千歳市議会改革推進プラン」の策定に向けた検討・協議を行っています。

今回の「千歳市議会に対する市民アンケート」は、市民の皆さまから市議会に対する率直なご意見をお伺いして、今後の議会改革のための資料として活用するとともに、市民の皆さまの声を議会改革に反映することを目的として実施したもので、169名の方からご回答をいただきました。

このアンケートの趣旨をご理解いただき、調査にご協力いただきましたことに厚くお礼を申し上げます。

② 調査方法

ア 調査地域 千歳市全域

イ 調査方法

平成24年12月1日発行「ちとせ市議会だよりNo.157号」の紙面にアンケート用紙を掲載し、議会事務局、市役所総合案内・向陽台支所・東部支所・支笏湖支所、千歳駅市民サービスセンター及び市内コミュニティセンターの計17カ所に設置した回収箱での回収による無記名アンケート調査。

ウ 調査期間 平成24年11月27日（火）から同年12月21日（金）

③ 回収状況

発行数	回収枚数	回収率
43,200	169	0.39%

④ 調査項目

ア 調査対象者の属性（問1、問2）

イ 市議会に対する関心（問3、問4、問5、問8、問9）

ウ 市議会だよりに対する関心（問6、問7）

エ 市議会に対する評価（問10）

オ 議員定数、議員報酬、政務調査費（問11、問12、問13）

カ 市議会の改革（問14、問15、問16～自由記述）

キ 市議会に対する意見、要望等（問17～自由記述）

⑤ 集計結果の見方

ア この報告書においては、各質問に対する回答を単純集計しています。

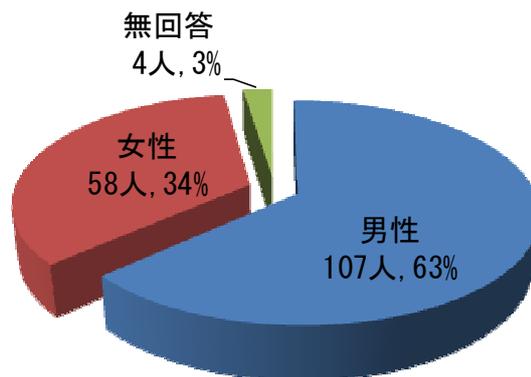
イ 調査結果の各グラフでは、構成比率（％）において小数点以下を四捨五入しています。また、選択肢の語句等を一部簡略化している場合があります。

ウ 集計結果におけるその他のご意見等や自由記述のご意見・ご要望等は、原則として原文のまま掲載しています。ただし、^{ひぼう}誹謗中傷及び不適切な表現に該当すると思われるご意見等は、一部削除しています。

【集計結果】

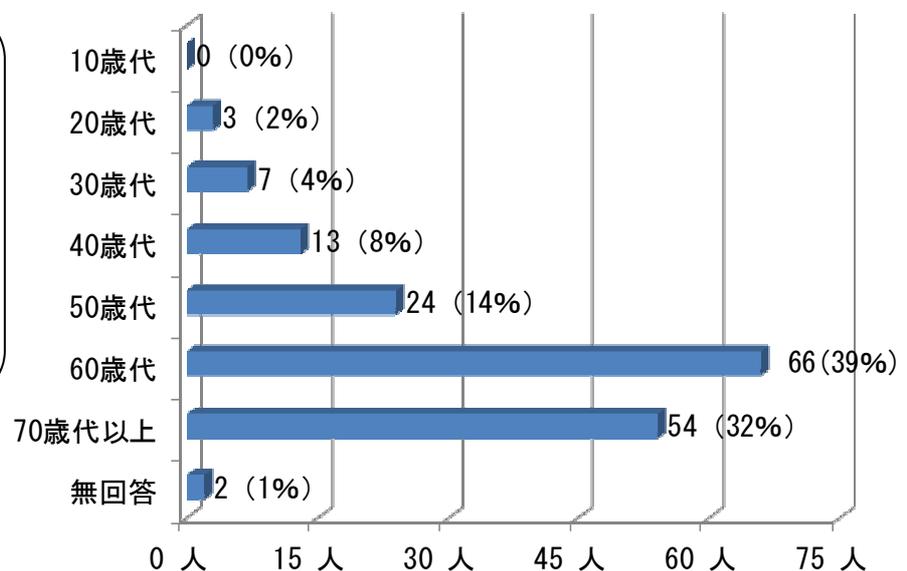
問1 あなたの性別を教えてください。

- ・男性 …… 107人
- ・女性 …… 58人
- ・無回答 …… 4人



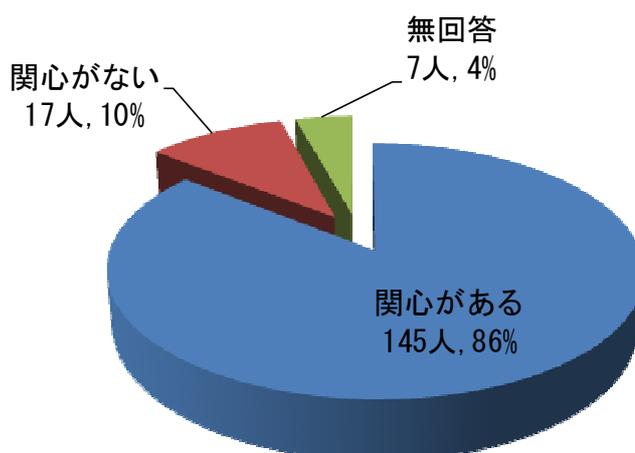
問2 年齢を教えてください。

- ・10歳代 … 0人
- ・20歳代 … 3人
- ・30歳代 … 7人
- ・40歳代 … 13人
- ・50歳代 … 24人
- ・60歳代 … 66人
- ・70歳以上…54人
- ・無回答 … 2人



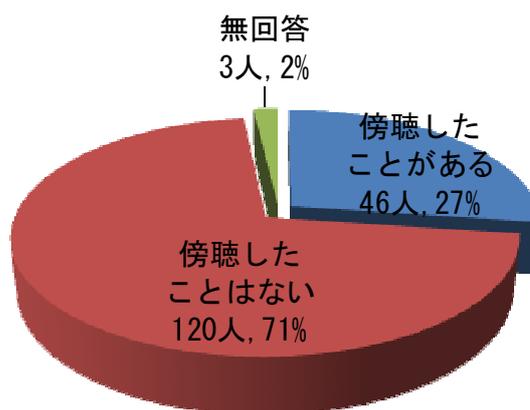
問3 あなたは、千歳市議会に関心がありますか？

- ・関心がある…145人
- ・関心がない… 17人
- ・無回答……… 7人



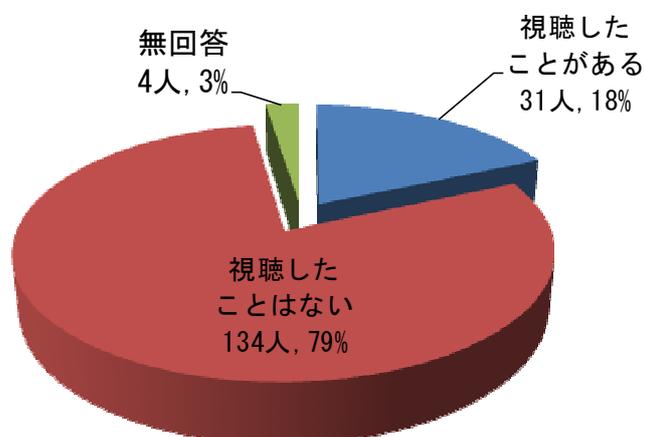
問4 千歳市議会の会議を傍聴したことがありますか？

- ・傍聴したことがある… 46人
- ・傍聴したことはない…120人
- ・無回答……… 3人



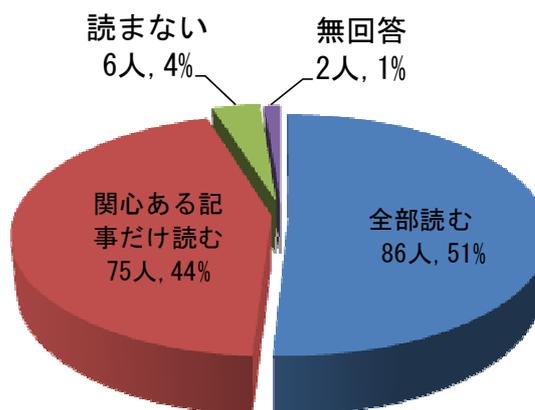
問5 千歳市議会のインターネット中継（録画）を視聴したことがありますか？

- ・視聴したことがある… 31人
- ・視聴したことはない…134人
- ・無回答……… 4人



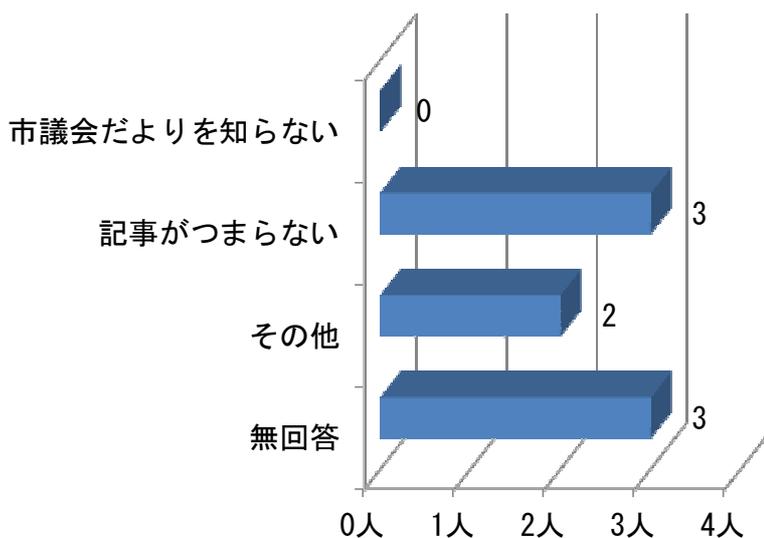
問6 千歳市議会だよりを読んでいますか？

- ・全部読んでいる……86人
- ・関心のある記事だけ
読んでいる…… 75人
- ・読んでいない…… 6人
- ・無回答…… 2人



問7 ちとせ市議会だよりを読んでいる理由をご回答ください（問6で「読んでいない」と回答された方）。

- ・ちとせ市議会だより
を知らない…… 0人
- ・記事がつまらない… 3人
- ・その他…… 2人
- ・無回答 …… 3人

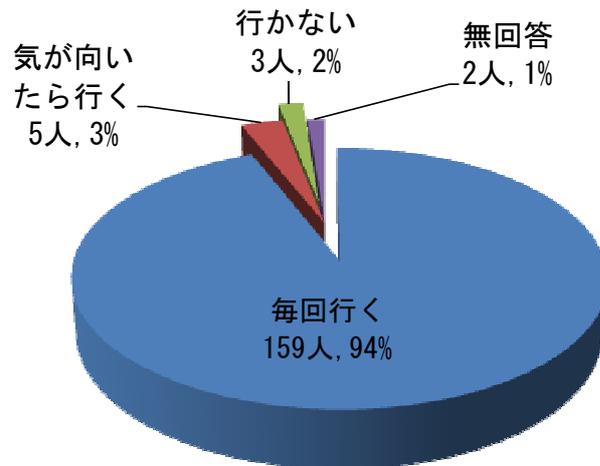


→「その他」と答えた方の記述意見

1. 無駄だから。
2. 読んでない人が多数、税金の無駄使いです。

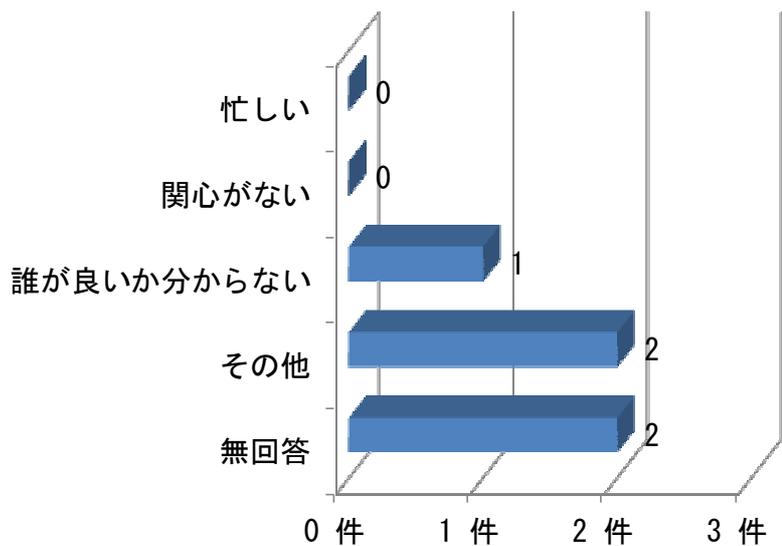
問8 千歳市議会議員の選挙に行きますか？

- ・毎回選挙に行く… 159人
- ・気が向いたら選挙に行く…………… 5人
- ・選挙に行かない… 3人
- ・無回答…………… 2人



問9 選挙に行かない理由をご回答ください（問8で「選挙に行かない」と回答された方）。

- ・忙しくて選挙に行けない… 0人
- ・選挙に関心がない…………… 0人
- ・誰が良いかわからない… 1人
- ・その他…………… 2人
- ・無回答…………… 2人

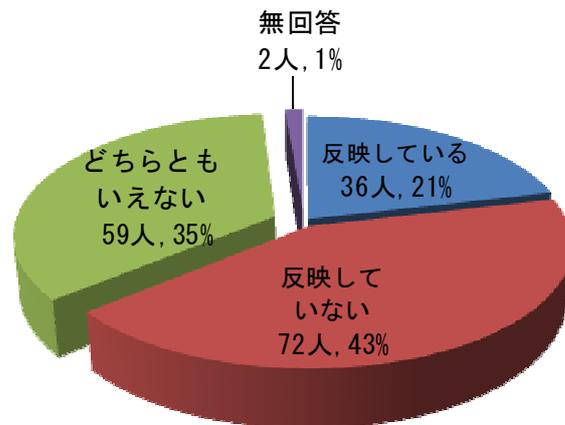


→「その他」と答えた方の記述意見

1. なぜか毎回同じ顔ぶりに不信感を持つ！
2. 誰を入れて当選しても、市民に対して、変わりがないから。

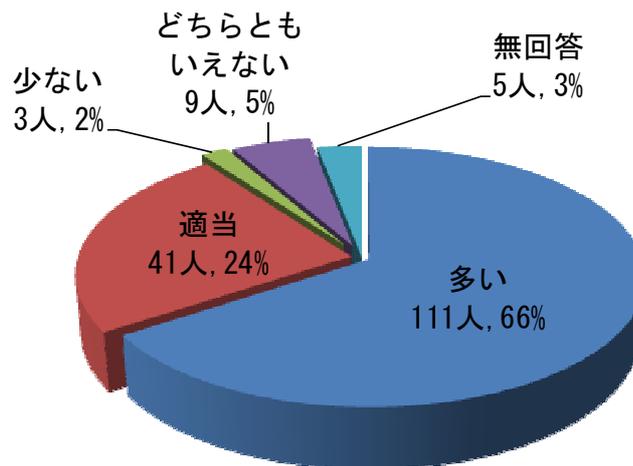
問 10 千歳市議会議員が市民の代表として、市政に市民の声を反映していると思いますか？

- ・反映していると思う……………36人
- ・反映していると思わない……………72人
- ・どちらともいえない……………59人
- ・無回答……………2人



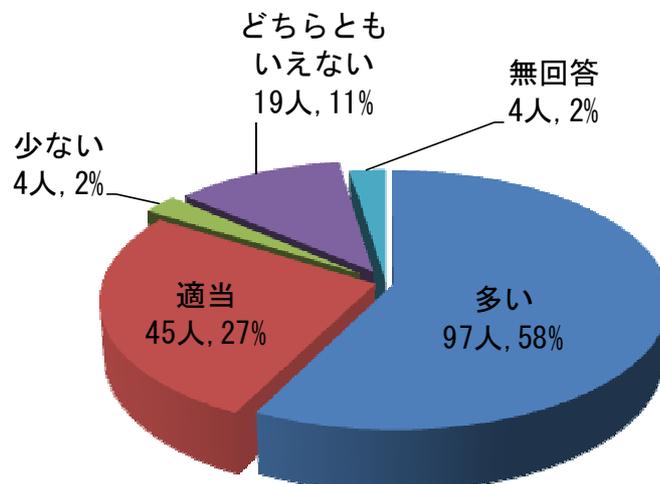
問 11 千歳市議会議員の定数が25人であることについて、どう感じますか？

- ・多い……………111人
- ・適当……………41人
- ・少ない……………3人
- ・どちらともいえない……………9人
- ・無回答……………5人



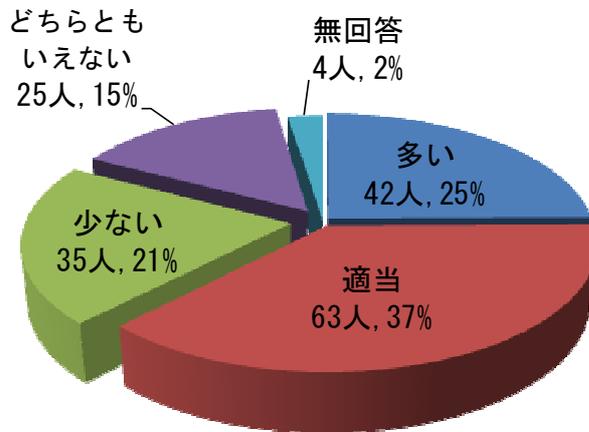
問 12 千歳市議会議員の報酬が月額385,000円であることについて、どう感じますか？

- ・多い……………97人
- ・適当……………45人
- ・少ない……………4人
- ・どちらともいえない……………19人
- ・無回答……………4人



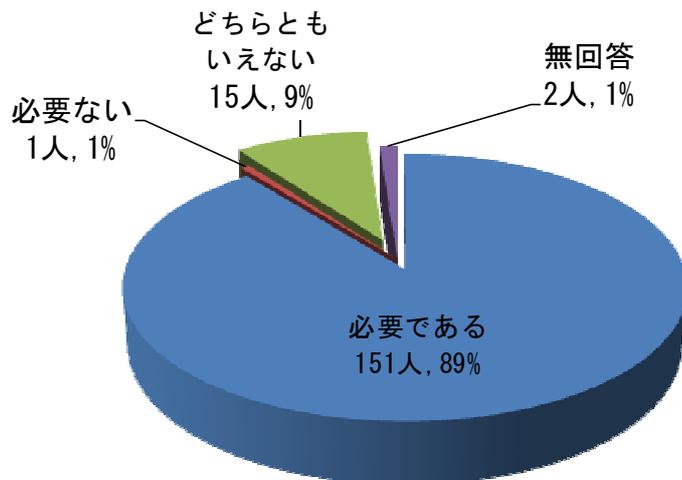
問 13 千歳市議会議員1人当たりの政務調査費が年額 30,000円であることについて、どう感じますか？

- ・多い…………… 42人
- ・適当…………… 63人
- ・少ない…………… 35人
- ・どちらともいえない… 25人
- ・無回答…………… 4人



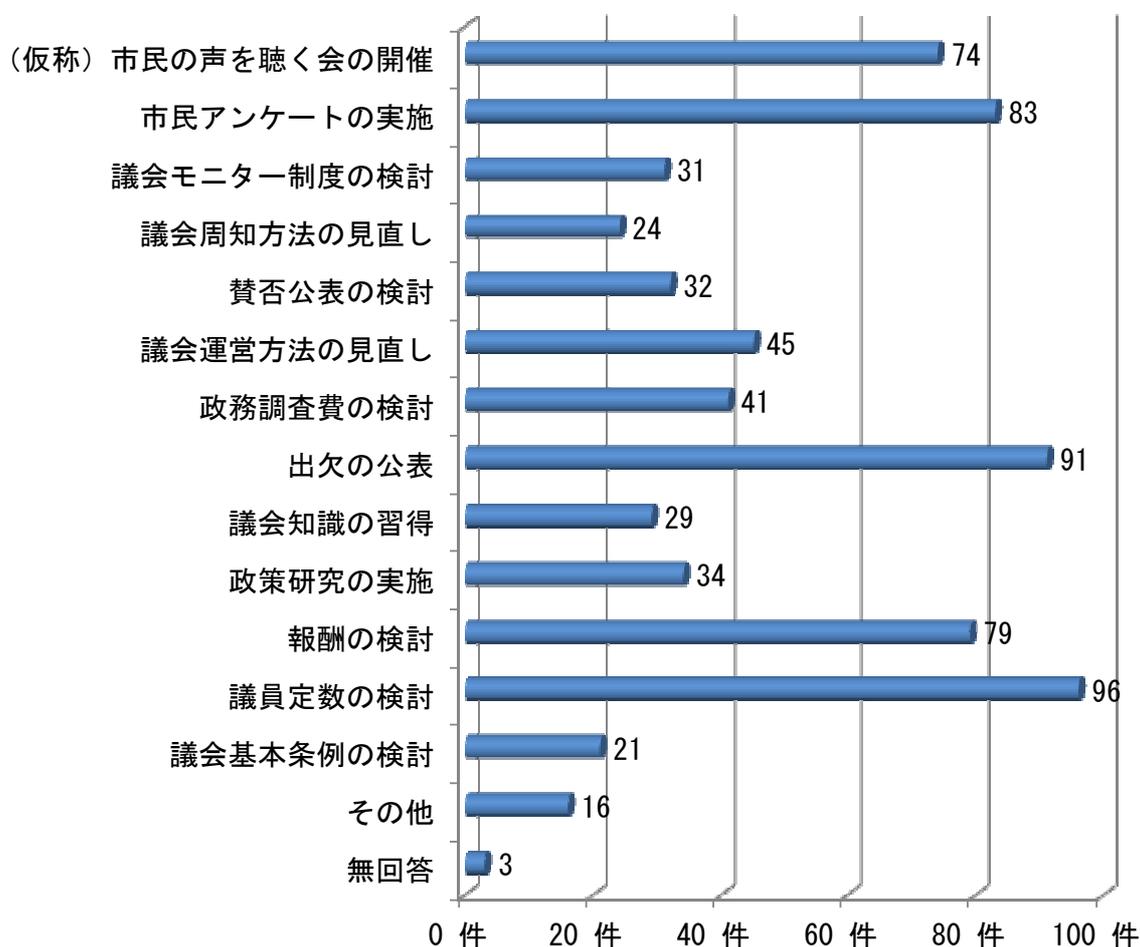
問 14 千歳市議会の改革が必要だと思いますか？

- ・必要……………151人
- ・必要ない……………1人
- ・どちらともいえない…15人
- ・無回答……………2人



問 15 改革に取り組む課題は何だと思いますか（問 14 で「必要である」と回答された方）。 ～ 複数回答可

- ①(仮称)市民の声を聴く会の開催 …………… 74件
- ②市民アンケートの実施 …………… 83件
- ③議会モニター制度の検討…………… 31件
- ④議会周知方法の見直し …………… 24件
- ⑤賛否公表の検討…………… 32件
- ⑥議会運営事項の見直し（質問通告の迅速化、質問・質疑方法の見直しなど） …… 45件
- ⑦政務調査費の検討 …………… 41件
- ⑧出欠の公表 …………… 91件
- ⑨議会知識の習得 …………… 29件
- ⑩政策研究の実施 …………… 34件
- ⑪報酬の検討 …………… 79件
- ⑫議員定数の検討…………… 96件
- ⑬議会基本条例（議会と議員の活動原則等を定めるもの）の検討 …………… 21件
- ⑭その他 …………… 16件
- 無回答 …………… 3件



→「その他」と答えた方の記述意見

1. 災害の時、国、北海道より早く動き、市民を導いてほしい。
2. 開発への1つ1つの事にめんみつに決ちやく。
3. 議会が開かれていない時の議員の活動報告。
4. 看板「市政相談所」の活動意義がわからない。
5. お座なりになっていないか!?(全てに)
6. 報酬も多すぎるし、定数はさらに多すぎる。
7. 質問要領、答弁要領。
8. 外国、国内の研修を行った目的、当市との相違等を参考にし、どのように活用して行くのか、自分の考えを述べた結果報告を市民に知らせるようにしてほしい。
9. 議会で3年間発言、質問、質疑もしない議員がいると聞いている。各議員の市民に対する取組状況(情報を公開しては)。
10. 市民アンケートの実施は何回もした方がいい!!◎若い世代に明るい希望のある未来の千歳を作るため。◎市民に少しでも多くの声を聞く為。これは市議会に対する希望でないかも知れませんが、市民代表で選ばれた議員にも市井の声を聞いてもらいたい!!
11. 市民アンケートも、もう少し多くして、市民の声は聞くようにしてほしい。
12. 根本的には国レベルの問題ですが、市条例等で対処可能なものも、あるのではないのでしょうか。
13. 会議出席手当を廃止し、交通費実費に改正する事。
14. 旅行費用の詳細発表(アゴ、アシ、ヤド)。
15. 「市長への手紙」の内容検討。
16. 半年に1回議員其々の活動公約等成果の公表。(報告)

問 16 改革が必要ないと思われる理由をご記入願います(問 14 で「必要でない」と回答された方)。

1. 行政が順調である。

問 17 千歳市議会に対するご意見やご要望等がございましたら、ご記入ください。

1. 市の予算配分の適性について、例えば町内会では予算が下りると使用者に限られる。テレビやカラオケなど再購入。若者の多い町なのに産婦人科の医師が足りない等、医師自体が足りないとは云え、苫小牧の総合病院では十分な医師を確保している。報酬で解決できませんか。
2. バスの本数を増やしてほしい。ヤマダ電機付近の道に歩道を作ってほしい。
3. 一般的な質問は少なくし、これからは異常天候、考えてもいないようなことが起きています。どんなことがあるか調べる必要があると思います。市民から見たら一番自由な時間があると思います(市議)。東北地震等を見ると国(知事も)ばかりで、県議、市議、町議の活動がまったく無し。

4. 議員は原則兼職禁止ですので（公務員、実質的には会社員も多忙で困難でしょう）、議員は老人が多いように思う。これでは駄目だと思う。若い人や会社員等の現在社員も議員になれるよう法改正が必要です。誰でも議員になれるようにすると、若い人達の関心が惹起（市政、地域課題、国政等）されると思う。市、国、道も、もっと若い人達への配慮（予算、施策等）充実するよう改善してもらいたい。
5. あまり、評判よくない。不便払ってるわりに町は改善されているとは思えないし、目にも見えない。人まかせすぎる部分もある。かんし能力、開発力のなさ。私欲が目だちすぎる。好んでの当選、報酬が多すぎると思う。
6. ①議員としての自覚とモラルの向上を求める（例として、公費等で視察研修を定めた日時に、自分都合で欠席するような公・私の判断もできない無自覚、無モラル議員がいる。また、この様なことが当然の如く全議員が黙認している自浄能力の無さ、議会の最高責任者の正副議長の無責任さには、これが千歳市議会かとあきれられる程である）。千歳市議会でのいいのか？ 議会基本条例を本気で検討せよ。②質問、質疑の在り方を再検討せよ。中継等を見て、なれ合い過ぎる質疑応答で真剣味のない茶番劇を見ているようだ。議会運営方法の見直しを本気で検討せよ。共に議員同士で検討しても自分達に都合のいいものしか考えられないだろう。第三者有識者等での論議を求める在り方も検討せよ。
7. 市議会議員の定数が多いので20名位で良いのではないか。
8. パークゴルフ場の整備が悪い。長沼・厚真等近くのパークゴルフ場を見学され、環境整備組合を指導される事を市会議員に願います。又、終了時期が近傍パークゴルフ場より早すぎる。出来れば11月中旬までやってほしい。
9. ①年間の出欠を公表して欲しい。どれだけの出席で385千円／月もらっているのか。②1人1人がどれだけ条例発議、制定出来ているのか。ただ参加しているだけではないのか。③出身母体への肩入れが片寄りすぎていないか？ 自衛隊、宗教団体等。④議員1人1人の通信簿を作り公表して下さい。出席率、提案件数、手当て支給額等々。
10. ①議員の活動が市民に見えてこない。②活動内容が良くわからない。
11. 議員定数20名、議員報酬320,000円。所属会派で活動はするが、あまり個人活動はしていない。（例）住宅街の道路状況を改善せず、毎年砂袋を穴埋めにしており、景観も悪く、本当に市内全般に気配り、目配りをしているか疑問を感じる。
12. 千歳川の両側（右岸、左岸）に36号線千歳橋から下流のインディアン水車橋まで遊歩道が完成していますが、外灯が設置されていません。所によって暗く歩行者に不安を与えます。管理が開発局か市か定かではありませんので、調査設置方法を検討願います。
13. 議員皆様はそれぞれ取り組んでやってもらっていると思うが、地域生活住民意識を反映した議員活動となっていないとの思いが強い。国、道、市として、一般市民には解らない点もあると思うが、少なくとも市民の生活、地域の課題は、最優先で取り組んでほしい。
自分の目、耳で確かめて、反映、取り組むことを期待している。

14. 問15の課題を取り組み実行できれば、議会基本条例は必要ない。議員の勉強不足が目立つ。議長の任期は4年に戻すべき。
15. 関係あるかどうか分からないが、駅前の撤去された歩道橋は、2、3年前にヒーティング工事をしていたと思います。無駄使いだと思います。市内には公園がたくさんありますが、整備しすぎ。それほど利用されているとは思わない。千歳タウンプラザ前の騒音計は、年を追うごとに表示されていないことが多い。
16. 市政に対する影響力の大きさにかんがみ、一部の人の意見でなく、大所高所からのレベルの高い質問、建策を強く望む。レベルの低い質問があまりに多い。
17. 議員の方々にお願いが有ります。市職員と共に介護、福祉に関する事（障害者・療育・精神障害等の手帳）について、再度調査（ボランティアで）してはどうでしょう。随分いいかげんに利用されています。①障害手当、介護度の利用、（審査の甘さ）。②精神病院の査定のいいかげんな所。生活保護もしかりです。③本当に必要な方へはどうぞ利用して、快適な生活ができるようにしてほしいことです。特に政務調査を上げて頂きしっかり調査して下さい。
18. 市全体の活性化を目標とし、質問内容が稚拙である。
19. 域内居住の元議員の日常生活を見ると疑問、落胆を抱かせられる事があり、改めて人の資質は重要であると痛感させられます。議員諸先生、自己研鑽に励んでいただきたい。
20. 議員定数を25人～20人に減らしてほしい。人数が多くなるほど、意見がまとまらないのでは？（国会の様に！）その分、もっと、福祉、老人施設を増やしてほしいです。これから老人社会が加速する中で、施設が少なく、自宅介護を余儀なく、これでは介護疲れで倒れそうです。殺人事件もおきているので、早急にお願いします。（暢寿園は180名待ち、大和の里は200名待ちです）いつ入居できるかわかりません！
21. 議員の方は、政治について勉強してほしい。議会質問が幼稚である。議会出勤日に対する対価の支払をしてほしい。
22. 政務調査費をふやし（10～15万円）、議員自身の資質の向上を図り、市民をリード出来る市議会として機能してもらいたい。市民アンケートは2年に1回位実施してもらいたい。コミ協単位毎くらいに市民との対話は出来ないか。議会改革の意・努力に敬意を表します。
23. 少数精鋭の議員で少しでも予算の削減に努めて欲しいと思っています。
24. 議員定数や報酬などは議会活動と表裏一体で、他市との比較で決める問題ではない。現状では出欠の公表も議案の賛否も、議会報告をする議員もいない。足寄町議会のように条例を定めて各議員の活動状況がわかるようにされたい。
25. 政務調査費に年3万は少ない。これで調査は出来ないだろう。上限は設けずに、調査した議員にはどんどん支援すべきである。調査も勉強もしない議員には1円もやらなくて良い。

26. これからも頑張ってください。
27. 農業予算の増強。
28. いままで市民アンケート調査そのものがあつたのでしょうか！アンケートによりどのようになつたのか、知りたいものです。選挙の時だけでなく市議の方々と市民が話し合えると良いですね。
29. 市会議員の数が多い。たとえば自衛隊のOBが多すぎます。
30. 市議会議員は、市民の為に仕事しているのか？ ボランティアを市民が遣つてくれますが、市議員がきて会員に入会してくれるのは良いが、すぐに役員、会長、代表に成り上がり、脅しの口先でやってくる。選挙の票集めの為、中には一生懸命してくれる人も居るが少ない。市議員さん、第二のサラリーマンにならないで、真剣に市民の為にボランティア精神で仕事してほしい。【仕事してほしいので無く、すれです】市民の人はボランティア精神（自分の金も遣い、動力汗だし、車もガソリンも）で市民の為に頑張っていますよ。
31. 千歳の人口が増加しない訳をもう少し考えて、魅力のある町にして欲しい！
※ 議員定数の事を己の保身無しで決定して欲しい！
32. 千歳市HPにある市長秘書課及び広報広聴課へメール入信された情報を共有し、市民の嘆願に答えていただきたい。成果のない訪中、経費返還の協議は必要と思料する。
33. この様な設問する程度の議員しかいないのかな？ 議員報酬にしても、市民の利益になっている事を充分していると自分で思つたら高くても良いが、国民年金も納入していない議員等がいて、改革意識がありますか？ シルバー人事、市役所天下り優先派遣人事等で不満多く、会員数減に退会者急増。④市議の官僚指導、市職員教育指導をして欲しい。
34. 市民は何ひとつ詳細には知らない事を議会議員は知っているのか。役所の職員の機嫌をとっている訳は、何であるか考えてみたらよい。もう少し自分の住んでいる街を高く評価出来るよう、住民をまじえて勉強会をやってみては。議員の報酬を何の為に出したのか？ 一生懸命に物事をしているのであれば、不足だと言っても悪くない。
35. 千歳市は外の市町村より市税がまちがい無く入り、市議会の人に市職員の人、少なくする事を話してもらえないですか。福祉にかけるお金もほどほどに。
36. 条例を改正し、議員定数の削減を望む。
37. 当面やることは、議員定数の削減につきます。あまりに多すぎます。議員の質の低下も著しい。今では恵庭市よりも酷いと評判ですが、議員諸氏はご存知ですか？ 千歳市民としては“はずかしいレベル”なのですヨ！ 当然、この結果は公表してくれますよネ！ でなければ無意味ですし！

38. 千歳市の顔が見えない。空港と自衛隊基地と、それ以外何が…。市自らの努力によるものを…。人数定数問題より人材では…。
39. 街づくりをもっと積極的に行った方がよいと思う。正直、仕事場が千歳でなかったら、住みたくない街だと思います。はっきり言って、議員報酬、他の市とあまり差はないが、多すぎると思います。仕事量また民間の会社と比べると全然違うと思います。現在豊里に住んでいますが、騒音がひどいです。特に夏場。時間など、もっと市民の事を考えてほしい。ストレスが溜まる。
40. 共済、厚生年金と議員年金を両方もらう不公平。又、市役所の車が多すぎる。水道局は何台も止って動いていない。
41. 質問者、答弁者ともに方法の一考を…。説明が多く、何を云っているか理解できない。
(例) 結論、次いでそれに至る説明を簡明に…。傍聴していても聞きとれない…要対策。
42. アンケート内容と同じ事が言えます。
43. ①単一町内会の会長に就任することは、市政に傾った提案等がなさないか。できれば議員は就任しない方がよい。②議員は、市内をもっと視る必要があると思う…。視ている議員は数少なく、一律の調査費は検討すべきだ。希望…このアンケート調査結果を、議会だよりに掲載されますように！！
44. 今のままで良いと思います。良くやっていると思います。
45. 私は町内会長を10年間に亘ってやっており、市町連活動も併せてやっています。様々な改革改善、要望などにつき行政側と接触する方が多く、何時も実現に乏しく無力感を覚えます。本来なら議会を中心に対応すべき課題が行政との交渉という、どう考えても変な状況にあり、議会中心の本来の姿になる様に念願しています。議会の存在感の薄い現状の改善が是非とも必要です。
46. 本アンケートの集計結果と対応を知らせて下さい。出欠の情報公開請求の方法が知りたいです。
47. 市議給与は日当にするべきである。
48. これからのエネルギーにかかせない太陽電池を設置してはいかがでしょうか。土地はあると思います。
49. ①全議員の議会出席状況一覧（年間日数）。②議員定数の削減（20名）。
50. 以前、道新の千歳市議会に関する記事を読んだが、何かセレモニー的に行われているという印象を受けた。報酬を日額制にしても、ボランティア的に打ち込んで、市をよくしようという考え方で議員になり活躍してくれる、そういう人々の集まりで議事を動かしていくように望みます。

51. ①市から失業者を無くして。②川、公園に枝豆やトーキビを（岸）。③犬のいる家から税金を取る事。
52. 議会は市民の要望等を細部に渡り聞きとりして、議会での議員同士で意見を闘わせて、市民の暮らしに役立てるようにしてほしい。弱者の孤立を防いでほしい。冬の除雪が町内の中があまりよくない。幹線道路はまあまあよい。
53. 重度の知的障害及び肢体不自由児・者の短期・長期入所は、千歳市にはその施設がないために他の市町に頼るのが現状のため、そのような障害児・者及び家族のためにも医療福祉入所施設の誘致または新設について、強力に推進検討をお願いします。
54. 議会を60年以上見て来たが、マンネリ化しているところがある。議員の根本的な意識改革が必要と考えられる。今の国会議員と似ているところが多分に見受けられる。もっと知恵を出し合って、市民のために働いてもらいたい。議員の定年制を設けるべきである。
55. 自衛官の給料etcの引き下げを止めさせて下さい。そして上げて下さい。我が家は一般家庭より低い給料で生計を立てています。子供も1人います。子供を作りたくても、今のままどんどん給料が下がれば無理です。国のためにも子供を作れる環境を作ってください。自衛官の給料が低いのか、最近呑み屋街などもお客がなかなか来ないようです。貧困の差のせいで子供の学力が違いすぎるのも良くないです。
スリップ止めの砂は砂でなく貝のくだった奴などにはいかがですか？見た目が悪いし、冬解け時期に見栄えが悪い。処理も砂だと大変だと思う。
56. 自衛隊の体制維持を望む（特に陸自7師団、第1特科団）。戦車、火砲の削減を認めるべきではない。
57. 千歳市の借金をへらす方法について、3年、5年先にはほんとうに「へる」のですか。
～ 借金きらいな77才男より
58. 地域において、声が割合反映していると思います。住み良いと思いますが、除排雪が毎年冬になると気がかりです。昨年冬の除雪担当社さんには、感謝致しました。この度12/9除雪も感謝致します。
59. (表を見ると)他の市とくらべると、千歳市は政務調査費が少なすぎると思います。議員を減らして、その分を(ちょっとだけ)upしては？
60. 広い視野で千歳市のため、市民のためになる議員活動をして欲しい。とかく身内大事(島国根性的)が多い。千歳はまだまだいろんな切り口で発展する条件があるはず。もっともっと住み良くなる。多くの市町村に学ぶべき。
61. ①名前連呼の選挙カーは、ほどほどにして、市民に届く政策、行動を重視する。質の高い人を望む。②広報を見て(顔写真)知る。市議で385,000円の報酬は見直す時期で、一般から不平等では…

62. 政務調査費として使われている内容で、資料購入費で本を買う事が出来るが、本は市立図書館があり、ネットで調べれば足りると思う。年額30,000円とせず、どうしても必要と思われる事があれば申請するようにしたら良いと思います。
63. 市の将来を考えた市政を実施してほしい。計画が短期的である。もっと千歳市を全国に売り込んでほしい。軍隊の市としても、いいのではないかと思う。
64. 議員の人数を減らし、報酬を上げ、報酬に見合った仕事をしてもらいたい。人数ばかり多くて、何をやっているのか市民に伝わってこない。税金で、公費で活動しているという自覚があるのか。特権階級のようにふるまっている議員を図書館で見たことがある。議会だよりを読んでも、訴えかけてくるものがない。根本的にぬるま湯状態をやめるべきだ。
65. 少子化、核家族化等が急激に進む中、お墓の手入れが大変だと云う声をサークル仲間や知人、友人等もよく聞きます。そこで、千歳市では、合同（共同）墓又は合同（共同）納骨堂（塚）等の設置を早急に望むものです。市議会においても是非是非ご検討をお願い致します。
66. 周辺の市と比べて報酬や定数が多いとか少ないという問題ではない。議会が開かれている日数を考えれば、議会に出た日数に応じて報酬は日給、政務調査費は使った分を請求すればいいだけの事です。
回収箱がわかりにくく、意見を聞く気が無いというのがわかります。お金の使い方も間違っています。
67. ①市民病院に予約診療で行っても、予約時間より1、2時間遅れは毎回です。なんとかならない事でしょうか。②市議会議員も真面目に働いている人もいますが、なにも働かず報酬泥棒のような議員も見かけます。
68. 議員定数15～20名、報酬250,000（他自治体と比較する必要はない）。議員の質問も自己アピールではなく、問、答、再問、再答と追及型が必要であり、現状況ではただの儀式のようである。現在の議会運営では、市民は関心を持たない。議員になったら勉強が必要である。ただの再就職先のつもりでは困ります。
69. 市議会だよりから主に情報や知識を得ています。多くの人が関心を持つように、もう少し読みやすくして頂けましたら嬉しいです。
70. 今後も、市民のアンケートを参考に、よろしく願います。市民の考えを反映出来る媒体が必要と思います。
71. 町をいかに発展させるか？（例）道の駅にはガッカリで声も出ない!!!!!! 市民の声は若い層（中学～大学4年まで（院も含む）、若い女性（主婦も含む）と範囲を広く声を聞く事も必要!!! とにかく当市はサミシイ町である。近くの札幌がある意味災いしているのかもしれないが。近郊の町に金が流出している。当市は何もない町。若い町にしては。考えるコト!!!!!!

72. 昔の様に無報酬にすべきです。さすれば地域住民のエゴにつき合う必要も無くなります。純粋に千歳市全体の為に働けます。
73. 千歳市に住んではいますが、仕事は地方なので、又、休みも日曜日のみで、土曜日も祭日も仕事で、夜8~9時頃帰ってくるので、市の状況が把握できていない事もあり、あまり口出しもできませんが。私は公務員ではなく、63歳の年令で給料は300,000円です。ボーナスもその年の売り上げ達成などを考慮され、年ごとに違います（1年間で400,000円あればいい年となります（建設業です））。これが現実です。妻は体調が悪く仕事できません。年収が4,000,000円だと最高の年です。ボーナスのない年も何年かありました。住民の生活状態を知って下さい（民間の会社で年収3,600,000円は普通だと思います。老後は大変心配です）。
74. このアンケートは、回答者の回答を誘導していると思います。特に報酬、政務調査費を室蘭、岩見沢と比較しているが、道外ではどうなっているか分からない（道外との比較がない）。道内の他と比べて高いからとか、安いからではないと思います。視野が非常に狭く感じます。全国的、世界的に見れば、日当制としているケースも報告されており、根本的に見直してはどうでしょうか？
千歳市議会が、メディアでも取り上げられるくらいの改革が行われれば、千歳市は今よりさらに活気ある町へ発展するのではないのでしょうか。期待しています。
75. 議員氏との立ち話をできないのも淋しい。ちょっとした思いや考えを伝えられない。
76. 消費税が10%になるのに年金生活者は生活ができない。議会開催の間、議長・副議長及び各委員長等に手当が支給されているのでは？ 重度の身障者の議会を見学できるようにしてもらいたい。
77. 絶対に全議員の年間の議会開催日に対する出席率を公表すべきである（以前、傍聴した際、専従議員が私用のため欠席をしていたが、あり得ないことである）。また、市民の声を代表しているとの自負があるならば（ほとんどの議員はことある毎に市民を代表してと言っている）、率先して報酬を市職員同様、引き下げるべきである。公務員である以上、特別職だからといって聖域があるわけではない（以前の回答ではモチベーションが下がる。議員になる人がいなくなる。といった下らない回答を見たが、そんな議員は辞職すべきである）。
質を上げるためにも、定数を減らすべきであると思います。このことは議員の質／議会の充実と財政支出負担の抑制の一石二鳥であると考えます（質問の内容を見ても自分の足を使わず、安易に探してきて、とりあえず質問をしている感じが見える）。
78. 議会が12ヶ月のうち毎月何日間と同じではないと思いますが、報酬が毎月一緒というのもどうかと思います。一生けん命市民のために働いて下さる方がいらっしゃるのを知っていますが、たいした事もせず、ラクな第2のいい就職先だと市議を^{やゆ}擲する人々も多いのが事実です。
79. 議員定数の半減、定年の制定（MAX70才）。市会議員選挙の際の公開討論会の実施と、一般市民とのQ&Aの実施！ こんな議員いない！→名前だけの連呼！

80. 今の日本の問題は15年間緊縮財政によるデフレ政策を続けたことで、GDPを縮小させたことによって起きたもの。議員活動にお金がかかるのは当然。議員活動で使ったお金は必ず誰かの所得になります。今やるべきことは、政府、企業、家計が経済活動を活発にして、GDPを増やすこと。GDPが増えることで税収が増えます。デフレ経済下では（地方を含めた）政府が支出を拡大しなければならないのです。
81. ○○党の防音工事の件ですが、余りにも、自分かってな人が多いと思う。この時代にいて、あるくぎりをつけないと、とめなく、税金が投入されると思えば、あるくぎりがある。自然エネルギー太陽光発電などを導入した場合は、補助金を出してほしい。千歳はエアポートだけなので、余計な箱物をたてるな。
82. 市政についていろいろ質問しているが、内容にとぼしく又、市長の回答も具体的でなく又、その後どうなったかわからない。その他、議員の名を明記した連絡事務所の看板が通りのわきにたっているが、連絡する家等もない所がある。撤去をお願いしたい。
83. 以前より議員報酬は高すぎ、政務調査費は必要なのか疑問に感じていました。この機会にぜひ見直しを望む。1家4人で手取り20万以下が現実、名誉欲の多い人が議員として活動している感あり。本当に必要なことを議決するには半数で良い。ボーナス、議員年金にもふれていないのは手落ちでは？
84. 各人（市議）（市長）の活動や功績などの公表。調査費の公表などの必要性を感じる。
85. 向陽台に住んでいるが生活の負のスパイラルで限界にきています。相互バスの本数見直し、24時間コンビニをもう1ヵ所増やしたりしてほしい。30年近く住んでいるが、何も改善してくれず、負担ばかりが増えるばかりです。
86. 市議といえども国家の運営についても関心、勉強が必要な国難の時だと考えます。まず、国益を第一に考える市議の先生方になっていただきたい。防衛、外交、エネルギー、道徳教育、経済について市民も含め、勉強考える時と考えます。
87. 議員は市民の声を代表して、市長・理事者側と対等な関係で市民生活をより良くするために議論していくものである。しかし、支持、不支持の関係の中で、やさしく議論をおさえている節が見られる時がある。調査、研究に力をそそぎ、資料を作成に専念し、納得する回答により近くなるまで、くいさがる姿勢を見せてほしい。
88. 除雪・雨水処理等が他の市町に比べて悪い。意見を言っても、予算が無いので出来ないとの返事、予算を取る気があるのか？
89. 各委員会の傍聴方法がわからない。議員報酬は日給制にする。議会のない時も支給するのは不合理である。
90. 議会における議員の行政に対する質問はマンネリ化しており、しかも事前に調整されている内容が多く、単なるパフォーマンスに過ぎず残念である。質問する方も、市民の声を強く伝え、答える市側も本気になって質疑応答をしてほしい。

91. 高齢者に対する議論がきわめて少ない。千歳市の^{いしずえ}礎を作ってくれた先人（高齢者）に対する暖かい手をさしのべる議論が、もっとあってよいのではないかと思う。
92. 市議員に対する意見です。市議員は他に仕事があったり、年金を受け取られている方も多いと思います。そんな方には385千円は多すぎると思います。議員の仕事もさっぱり、市の公報に書かれていますが、具体的に何も見えません。議員さんの質も下がっています。
私も2人(1人はもう止めました)ごうまん、自分の意にさからうと頭ごなしにどなり、罵倒し、心をきずつけます。そんな人が議員で何が出来るのでしょうか。他の方は立派な方^{ぼとう}と思いますが、そんな方を知ってしまったから、そんな人に税金の支払いは腹がたちます。
93. 年金が2.5%減ると、テレビで言っていますが、10万足らずの額からさらに引かれたら、生活出来なくなります。これから私も、お金が減って来たら、のまず、くわずで、がしするのでしょうか。議員の人達は、仕事より自分のフトコロをあたためるだけです。私達高齢者にも仕事を与えてくれる様な議員がほしいです。働きたくても年令でことわれ、働けません。高齢者の職場を与えて下さい。
94. 議員定数や報酬のことより、市政の専門家としての知識を磨くこと、市政の現状を独自に掌握すること、市政の充実、市民の納得感を高めることに本気になるべきです。そして、本当に市政に志のある議員、役所にも市民にも勇気を持って是々非々で向き合う議員が選ばれ、活動する議会にするべきです。特に市民に市政を伝える努力は、もっともっとやってもらいたいです。片手間で作るような議員は排除されるべきです。
※ ネット（HP等）で発信している議員は、少数で内容もいまひとつです。恵庭の〇〇議員が最も充実したネット発信をしています。
95. 仕事を沢山してくれる議員さんと、しない議員さんの差があると思うので、給料や調査費は、もっとふやしてあげて、人数をへらして下さい!! 人数をへらすと、一人あたりの負担も増えると思うので、報酬は、もっと多くても良いと思う。それと同時に市役所の職員の人数もへらして下さい!!
96. 当選すると訪問が無い。
97. ①当市の住民負債額について、…新聞報道によると、2010年3月時点での自治体の負債（市レベルで、最大約160万、最少18万）についての調査結果ですが、当市の場合は何如ですか。負債の大きい自治体は、地方債や職員の退職給付引当金の割合が大との事です。②行政サービスコストについて、…これは町レベルで、最少23万、最大107万（年間）と驚く様な比較結果でした。当市の場合、住人1人あたり、いくらかかっているのでしょうか。納税に何う度にやりきれない気持ちです。
98. 職域代表でもなく、地域代表でもなく、市民の代表としての自覚が必要である。
※ 特定の職業出の方が多い。
99. 議員の定数、報酬等は議員の保身のために、市民の声が届かない。議員の生活のため、千歳市民のため、活動して下さい。議会を傍聴した時は私1人にして、マスコミ2名ほど、市民の関心がないこと実感した。次期選挙には、千歳市民のために信念を持った人に…。

100. 公共の住宅があまりにも少ない。年寄り早く死ねということか。一生懸命働いて、年金を納めたあげくお払い箱、どうやって生きていくのか、少しは考えて助けて下さい。
101. 報酬も調査費も何をしたかで問われる。一概に多い少ないは云えない。押し並べて議員の人間性、資質に淋しいものを感じる。市行政への議会のチェック機能に物足りなさを感じる。議員としての品格を感じて欲しい。ボーナスを含めると600万を超えるはずです。
102. ボランティア精神で頑張ってくださいませ。今、世の中には「ワーキングプア」が2、3千万人もいる時代ですので、景気が良くなってくれば、報酬を上げれば良いのでは、と思います。
103. このアンケートについて一言。①議員報酬や政務調査費についての質問に対し、他市の状況を出しているが、回答への誘導の恐れがある。②行政に追従する議員ではなく、千歳に活力を与えるような方策を行政に対して積極的に進めて行って欲しい。
104. 税金で本州へ遊びに行く前に、市内を歩け！ 小学校で習う漢字も読めない奴のどこが議員だ！ 選挙のたびに街宣車を出すな！ 夜勤明けの者や、やっと子供を寝かせた母親たちは泣いているぞ！！ 米軍機よりうるせえべ！！ 改革、改革って、何年言ってんだ！ 何も改革してないべ！ 俺は夜勤の工員だ。ところで、議員って何の仕事してんのさ？ ◎とにかく街宣やめろ！ 寝られんべ！！ 何が子育て支援だ？！
105. 年代を問わずにわかりやすい説明(ていねいに時間をかけて)を是非していただきたい。
将来を見据えた子育て等に力を入れていただき、住み易い、誰もが「千歳はいいな！」と思える街作りを目指していただきたいと感じています。
106. 障害者等に対するバリアフリーの不備、特に(千歳の)JRは比較的新しいにも関わらず？ 最低である。バス停からJRまでは、障害者・歩行者の事も考えていない設計者の顔を見てみたい。又、冬の生活道路の整備が十分ではない。障害者・歩行者が安心をして歩けない。

2 議会改革推進プラン策定経過

年 月 日	事 項
平成23年 9月16日	◆議会運営委員会 ・議会改革について
平成23年10月 4日	◆議会運営委員会 ・議会改革について
平成23年10月13日	◆議会運営委員会 ・議会改革について
平成23年10月20日	◆第1回議会改革ワーキング・グループ会議 ・議会改革の考え方について ・「議会改革を進めるにあたって」の意見集約結果について ・議会改革の趣旨について ・議会改革のビジョンについて
平成23年11月 4日	◆第2回議会改革ワーキング・グループ会議 ・議会改革の名称について ・議会改革の趣旨について ・議会改革のビジョンについて ◆議会運営委員会 ・議会改革について
平成23年11月29日	◆議会運営委員会 ・議会改革について
平成24年 4月12日	◆第3回議会改革ワーキング・グループ会議 ・改革項目の明確化について
平成24年 4月18日	◆第4回議会改革ワーキング・グループ会議 ・改革項目の明確化について
平成24年 4月19日	◆議会運営委員会 ・議会改革について
平成24年 4月20日	◆第5回議会改革ワーキング・グループ会議 ・改革項目の明確化について
平成24年 5月10日	◆第6回議会改革ワーキング・グループ会議 ・議会のしくみについて ・これまでの議会改革の経緯について ・議員学習会開催に係る外部講師について ・近隣市の質問通告の状況について ・改革項目の明確化について

年 月 日	事 項
平成24年 5月21日	◆第7回議会改革ワーキング・グループ会議 ・改革項目の明確化について
平成24年 5月28日	◆議員学習会の開催 ・講師 議会事務局次長 ・参加議員数 18人 ・内容 「議会の役割としくみ」 ◆第8回議会改革ワーキング・グループ会議 ・改革項目の明確化について
平成24年 6月 6日	◆第9回議会改革ワーキング・グループ会議 ・改革項目の明確化について
平成24年 6月25日	◆第10回議会改革ワーキング・グループ会議 ・千歳市議会改革推進プラン（たたき台）について ・市民座談会（報告会）開催概要（たたき台）について ・市民アンケート（たたき台）について ・議員政治倫理条例について
平成24年 7月 5日	◆第11回議会改革ワーキング・グループ会議 ・千歳市議会改革推進プラン（たたき台）について ・市民座談会（報告会）開催概要（たたき台）について ・市民アンケート（たたき台）について ・議員政治倫理条例について
平成24年 7月11日	◆第12回議会改革ワーキング・グループ会議 ・議会改革に係る中間報告について ・（仮称）市民の声を聴く会開催概要（案）について
平成24年 7月17日	◆議会運営委員会 ・議会改革について
平成24年 7月20日	◆第13回議会改革ワーキング・グループ会議 ・議会運営委員会の指摘事項について ・市民の声を聴く会について ①開催概要 ②周知方法 ③アンケート項目等
平成24年 7月30日	◆議会運営委員会 ・市民の声を聴く会について
平成24年 8月 8日	◆第14回議会改革ワーキング・グループ会議 ・市民の声を聴く会について

年 月 日	事 項
平成24年 8月20日	◆第15回議会改革ワーキング・グループ会議 ・市民の声を聴く会について
平成24年 8月21日	◆議会運営委員会 ・市民の声を聴く会について ◆第16回議会改革ワーキング・グループ会議 ・市民の声を聴く会リハーサルについて
平成24年 8月27日	◆第17回議会改革ワーキング・グループ会議 ・市民の声を聴く会について
平成24年 8月30日	◆市民の声を聴く会の開催 ・参加者数 65人 ・出席議員数 22人 ・内容 「議会改革」
平成24年 9月10日	◆第18回議会改革ワーキング・グループ会議 ・市民の声を聴く会の結果について ・今後の進め方について
平成24年 9月11日	◆第19回議会改革ワーキング・グループ会議 ・アンケート調査について
平成24年 9月19日	◆第20回議会改革ワーキング・グループ会議 ・今後の進め方について ・市民アンケートについて
平成24年 9月25日	◆第21回議会改革ワーキング・グループ会議 ・市民の声を聴く会の結果について ・市民アンケートについて
平成24年10月11日	◆議会運営委員会 ・議会改革について
平成24年10月18日	◆第22回議会改革ワーキング・グループ会議 ・市民の声を聴く会の意見について ・市民アンケートについて
平成24年10月29日	◆第23回議会改革ワーキング・グループ会議 ・議会改革推進プランの策定について
平成24年11月 9日	◆第24回議会改革ワーキング・グループ会議 ・議会改革推進プランの策定について

年 月 日	事 項
平成24年11月16日	◆第25回議会改革ワーキング・グループ会議 ・議会改革推進プランの策定について
平成24年11月26日	◆第26回議会改革ワーキング・グループ会議 ・議会改革推進プランの策定について
平成24年12月18日	◆第27回議会改革ワーキング・グループ会議 ・議会改革推進プランの策定について ・市民アンケートについて
平成24年12月26日	◆第28回議会改革ワーキング・グループ会議 ・議会改革推進プランの策定について ・地方自治法改正に伴う千歳市議会の対応について
平成25年 1月11日	◆第29回議会改革ワーキング・グループ会議 ・議会改革推進プランの策定について ・市民アンケートの結果について
平成25年 1月17日	◆議会運営委員会 ・議会改革について
平成25年 2月 7日	◆第30回議会改革ワーキング・グループ会議 ・議会改革推進プランの策定について
平成25年 2月28日	◆議会運営委員会 ・議会改革について
平成25年 3月13日	◆第31回議会改革ワーキング・グループ会議 ・議会改革推進プランの策定について
平成25年 3月22日	◆議会運営委員会 ・議会改革について

3 千歳市議会議員名簿

(平成 25 年 3 月 31 日現在)

議席番号	氏名	会派
1	村 上 洋 子	(副 議 長)
2	松 倉 美 加	自民党新政会
3	落 野 章 一	自民党新政会
4	宮 原 伸 哉	公明党議員団
5	今 井 俊 雄	公明党議員団
6	神 田 聖 子	公明党議員団
7	田 口 博	公明党議員団
8	太 田 憲 之	自民党新政会
9	五十嵐 桂 一	自民党新政会
10	岡 部 いづみ	自民党新政会
11	山 崎 昌 則	自民党新政会
12	田 中 哲	市民の会
13	渡 辺 和 雄	市民の会
14	小 林 俊 晴	市民の会
15	堀 江 政 行	市民の会
16	(欠 員)	—
17	香 月 正	自民党新政会
18	高 秀 政 博	自民党新政会
19	米内山 淳 二	自民党新政会
20	霍 田 隆 良	自民党新政会
21	坂 野 智	自民党新政会
22	石 川 一 郎	自民党新政会
23	佐 藤 仁	日本共産党
24	細 見 正 美	無 所 属
25	本 宮 輝 久	(議 長)

注) 議長及び副議長は、申し合わせにより会派を離脱しています。

4 議会運営委員会委員名簿

(平成 25 年 3 月 31 日現在)

役職	氏名	会派
委員長	香 月 正	自民党新政会
副委員長	堀 江 政 行	市民の会
委員	石 川 一 郎	自民党新政会
	高 秀 政 博	自民党新政会
	山 崎 昌 則	自民党新政会
	五十嵐 桂 一	自民党新政会
	小 林 俊 晴	市民の会
	今 井 俊 雄	公明党議員団
	佐 藤 仁	日本共産党
	細 見 正 美	無 所 属

5 議会運営委員会小委員会（議会改革ワーキング・グループ）委員名簿

(平成 25 年 3 月 31 日現在)

氏名	会派	備考
香 月 正	自民党新政会	
堀 江 政 行	市民の会	第 1 回～第 9 回会議まで
五十嵐 桂 一	自民党新政会	
小 林 俊 晴	市民の会	第 1 0 回会議以降
今 井 俊 雄	公明党議員団	
佐 藤 仁	日本共産党	

議会改革推進プラン

発行 千歳市議会

〒066-8686 北海道千歳市東雲町2丁目 34 番地

電話 0123-24-0773 ファクス 0123-24-3322

千歳市議会ホームページ

<http://www.city.chitose.hokkaido.jp/index.cfm/1,0,82,html>
